

(様式第 9)

九大院医医第 5 2 号

平成 2 4 年 1 0 月 1 日

九州厚生局長 殿

開設者名 久保 千春

九州大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 3 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	439人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	416人	221.8人	637.8人	看護補助者	39.4人	診療エックス線技師	人
歯科医師	149人	75.6人	224.6人	理学療法士	14人	臨床検査技師	92.9人
薬 剤 師	71人	人	71.0人	作業療法士	8人	衛生検査技師	1人
保 健 師	人	人	人	視能訓練士	5.8人	その他	人
助 産 師	40人	3.8人	43.8人	義肢装具士	人	あん摩マッサージ指圧師	人
看 護 師	1138人	11.3人	1149.3人	臨床工学技士	10人	医療社会事業従事者	3人
准 看 護 師	1人	人	1.0人	栄 養 士	人	その他の技術員	10人
歯科衛生士	17人	人	17.0人	歯科技工士	5人	事務職員	269.6人
管理栄養士	6人	人	6.0人	診療放射線技師	65人	その他の職員	66.4人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合 計
1日当たり平均入院患者数	1,031.5人	32.6人	1,064.1人
1日当たり平均外来患者数	2,072.0人	649.3人	2,721.3人
1日当たり平均調剤数			5,088.4剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	4人
・膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	16人
・先天性難聴の遺伝子診断	2人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	2人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	1人
・IL28Bの遺伝子診断によるインターフェロン治療効果の予測評価	0人
・インプラント義歯	0人
・腫瘍性病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	0人
・超音波骨折治療法	0人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
・根治的前立腺全摘除術内視鏡下手術ロボット支援	62人
・内視鏡下顎部良性腫瘍摘出術	0人
・パクリタキセル腹腔内投与療法	0人
・ボルテゾミブ静脈内投与、メルフェラン経口投与及びデキサメゾン経口投与の併用療法 原発性ALアミロイドーシス	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示
第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

該当なし

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ペーチェット病	190人	・膿疱性乾癬	5人
・多発性硬化症	213人	・広範脊柱管狭窄症	7人
・重症筋無力症	137人	・原発性胆汁性肝硬変	125人
・全身性エリテマトーデス	422人	・重症急性膵炎	11人
・スモン	8人	・特発性大腿骨頭壊死症	188人
・再生不良性貧血	48人	・混合性結合組織病	42人
・サルコイドーシス	116人	・原発性免疫不全症候群	43人
・筋萎縮性側索硬化症	36人	・特発性間質性肺炎	10人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	249人	・網膜色素変性症	135人
・特発性血小板減少性紫斑病	73人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	38人	・肺動脈性肺高血圧症	28人
・潰瘍性大腸炎	371人	・神経線維腫症	36人
・大動脈炎症候群	65人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・ピュルガー病	32人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	5人
・天疱瘡	32人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	5人
・脊髄小脳変性症	75人	・ライソゾーム病	8人
・クローン病	280人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	25人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	8人	・脊髄性筋萎縮症	1人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	127人	・球脊髄性筋萎縮症	3人
・アミロイドーシス	14人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	11人
・後縦靭帯骨化症	66人	・肥大型心筋症	18人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	58人	・ミトコンドリア病	8人
・ウェゲナー肉芽腫症	12人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	2人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	63人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	22人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH 分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	141人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・
・膵腫瘍に対する腹腔鏡補助下膵切除術	・
・先天性難聴の遺伝子診断	・
・インプラント義歯	・
・腫瘍性病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	・
・超音波骨折治療法	・
・エキシマレーザー冠動脈形成術	・
・腹腔鏡下肝部分切除術	・
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の固定、転移の検索及び遺伝子診断	・
・悪性黒色腫又は、乳がんにおけるセンチネルリンパ節の固定と転移の検索	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。 血液・腫瘍内科(リンパ腫):毎月1回、外科(胆嚢・膵臓・乳腺)、整形外科:2ヶ月に1回、消化管内科、外科(肝臓)、耳鼻咽喉科、泌尿器科、婦人科、皮膚科、脳神経外科:毎週1回
部 検 の 状 況	部検症例数 83例 / 部検率 24.85%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
難治性自己免疫疾患に対する新しい幹細胞療法の開発	塚本 浩	第一内科	110 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
TNF受容体関連周期性症候群(TRAPS)の病態の解明と診断基準作成に関する研究	堀内 孝彦	第一内科	1,300 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
TNFの細胞表面への輸送機構の解明と炎症性疾患制御への応用	堀内 孝彦	第一内科	364 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
炎症関連遺伝子と肺癌に関するゲノム疫学研究	堀内 孝彦	第一内科	10 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
原発性胆汁性肝硬変における胆管破壊機序の解明とその治療基盤の構築	下田 慎治	第一内科	156 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
CBL会合アダプター(CIN85)による自己反応性B細胞の機能制御	新納 宏昭	第一内科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
内耳障害及び再生に関わる新規遺伝子の探索	新納 宏昭 (分担)	第一内科	10 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
純化自己幹細胞移植術による難治性自己免疫疾患治療の免疫再生メカニズムに関する研究	赤司 浩一 (主任)	第一内科	4,095 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究
白血病幹細胞特異的抗原TIM-3に対する標的治療の開発	宮本 敏浩	第一内科	624 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
骨髄異形成症候群幹細胞の同定による新規分子標的の探索	竹中 克斗	第一内科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
メモリー細胞を標的とした移植片対宿主病の新規治療法の開発	加藤 光次	第一内科	169 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
腫瘍由来エクソソーム中のマイクロRNAの機能解析と消化器癌診断への応用	馬場 英司	第一内科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
遺伝子間相互作用と膜蛋白マイクロアレイ解析に基づいた多発性硬化症の分子標的療法開発	吉良 潤一	神経内科	832 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
コネクシン・アストロサイトパチーによる同心円硬化症・多発性硬化症の脱髄機序	吉良 潤一	神経内科	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
臨床疫学調査結果・新規免疫検査結果に基づくアトピー性脊髄炎の新規診断基準作成とその国内外での臨床応用	吉良 潤一	神経内科	1,300 万円	補	厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
肥厚性硬膜炎の診断基準作成とそれに基づいた臨床疫学調査の実施ならびに診療指針の確立	吉良 潤一 (主任)	神経内科	1,000 万円	補	厚生労働省科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
全ゲノム連鎖解析による日本人脱髄性疾患特異的遺伝子の同定と当該遺伝子の人種間比較	吉良 潤一	神経内科	1,000 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
慢性心不全の予後を改善するための非侵襲で安全・安心な無痛性ICDの実用化臨床試験	砂川 賢二 (主任)	循環器内科	20,600 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療機器開発推進研究(低侵襲・非侵襲医療機器(ナノテクノロジー)研究)
バイオニック血圧制御システムの実用化開発	砂川 賢二	循環器内科	4,849 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(臨床研究推進研究)
特発性心筋症に関する調査研究	砂川 賢二	循環器内科	100 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
脊髄損傷患者の血圧調節失調を克服するためのバイオニック血圧制御システムの開発	砂川 賢二	循環器内科	1,079 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究S)
迷走神経刺激による心不全治療の最適化	砂川 賢二	循環器内科	5,857 万円	補	科学技術振興機構
重症肺高血圧症の予後と生活の質を改善するための低侵襲かつ安全安心な吸入ナノ医療の実用化臨床試験	江頭 健輔 (主任)	循環器内科	15,385 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
ナノDDSと脈波衝撃投与DDSカテーテルの融合による低侵襲かつ安全安心な血管内ナノ治療システムの実用化と臨床試験	江頭 健輔	循環器内科	3,000 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療機器開発推進研究(医療機器[ナノテクノロジー等]総合推進研究)
血管内皮細胞選択的ナノDDS技術を基盤とする革新的治療的血管新生療法の創製	江頭 健輔	循環器内科	480 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
虚血肢治療用低侵襲ナノ粒子製剤の実用化	江頭 健輔	循環器内科	703 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
心不全の発症進展機序としての脳内グリア細胞異常の解明	岸 拓弥	循環器内科	150 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
心不全患者における認知障害機序の解明と治療法開発	伊藤 浩司	循環器内科	170 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
糖質分解酵素キチナーゼの抗動脈硬化作用のメカニズムの解明と治療への応用	北本 史朗	循環器内科	300 万円	補	公益財団法人武田科学振興財団・医学系研究奨励(生活習慣病)
下肢虚血、皮膚損傷後の治癒促進療法	得能 智武	循環器内科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
婦人科がんにおける外ロミック化学療法の有用性に関する検討	小林 裕明	産科婦人科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
RCAS1をターゲットとした新たな癌分子標的治療開発に関する研究	園田 顕三	産科婦人科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
バクテリキセル投与時の過敏症発現の解明および予防に関する研究	矢幡 秀昭	産科婦人科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
子宮肉腫に対する診断法および標準的治療法の確立に関する研究	奥川 馨	産科婦人科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
酸化ストレスの視点から見た胎盤機能不全における絨毛細胞機能障害機構の解明	福島 恒太郎	産科婦人科	211 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
胎児環境が胎児の行動発達及び小児の精神・行動発達に及ぼす影響に関する研究	諸隈 誠一	産科婦人科	183 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
マウス胎盤形成に関わる核マトリックス関連蛋白Stabの解析	浅野間 和夫	産科婦人科	186 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
対立遺伝子間遺伝子発現相違に起因する子宮体癌発症メカニズムの解明	恒松 良祐	産科婦人科	158 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
心時相解析システムを用いた胎児心循環不全評価法の確立	湯元 康夫	産科婦人科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
自己抗体陽性女性の妊娠管理指針の作成及び新生児ループスの発症リスクの軽減に関する研究	和氣 徳夫	産科婦人科	30 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 成育疾患克服等次世代育成基盤研究
本邦における反復胎状奇胎症例の実態把握と確定診断法の開発	和氣 徳夫	産科婦人科	100 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
母子コホート研究による成育疾患等の病態解明に関する研究	和氣 徳夫	産科婦人科	80 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 成育疾患克服等次世代育成基盤研究
妊婦におけるダイオキシン摂取が胎児健康に及ぼす影響のリスク評価に関する研究	福島 恒太郎	産科婦人科	260 万円	補	環境省環境研究・技術開発推進費
原発性免疫不全症における遺伝子変異の修復による自己細胞再生療法の開発	原 寿郎	小児科	871 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	原 寿郎 (主任)	小児科	3,440 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
難治性EBウイルス関連疾患の病因と治療に関する研究	大賀 正一	小児科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ヒトリンパ球系細胞の分化過程に関する研究	高田 英俊	小児科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
脂質代謝を規定する遺伝子探求:小児期疾患と成人期コホートの体系的スクリーニング	井原 健二	小児科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
プロテオミクスによるウイルス関連脳症の病態特異的バイオマーカーの探索	鳥巢 浩幸	小児科	169 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
血管内皮前駆細胞を用いたモヤモヤ病の病態解析ならびに遺伝的因子の解明	石崎 義人	小児科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
高悪性腫瘍細胞のProspective isolationと次世代個別化治療開発	田中 雅夫	第一外科	559 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
人工ウイルスによる画像診断に基づく個別化治療選択の確立	田中 雅夫	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
膀胱中分子マーカーによる膀胱がん診断研究の総括とIPMN subtypeの臨床応用	水元 一博	第一外科	572 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
代謝物を指標とした膀胱癌早期診断・個別化治療の新展開-メタボーム解析の臨床応用-	水元 一博	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
膀胱癌における新規遺伝子制御機能microRNA activationの解明と応用	永井 英司	第一外科	559 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
薬剤送達改善を目指した星細胞標的化desmoplasia制御と膀胱癌治療への応用	永井 英司	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
癌間質相互作用を制御する膀胱星細胞関連miRNAの同定とその制御機構の解明	富永 洋平	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膀胱癌EMT関連miRNAの同定とRedoxによるそのmiRNA制御機能の解明	高畑 俊一	第一外科	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
癌の悪性度に関わる特定膀胱星細胞の同定	難波江 俊永	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膀胱癌遠隔転移における間様系幹細胞(MSC)の役割の解明とその臨床的意義の検討	上田 純二	第一外科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
Autophagyに注目した膀胱癌薬剤耐性の機序解明と治療への応用	大塚 隆生	第一外科	169 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膀胱癌間質細胞の腫瘍免疫における新しい役割の解明とその応用による膀胱癌治療の新基軸	井上 重隆	第一外科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
膀胱癌幹細胞におけるエピジェネティックな遺伝子発現制御機構の解明とその臨床応用	佐藤 典宏	第一外科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規癌細胞特異的人工ウイルスの効率的細胞内導入法の開発	真鍋 達也	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
膀胱癌浸潤に関わる新機序-細胞外基質クリアランス機能-に注目した新規治療法の開発	大内田 研宙	第一外科	390 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
癌間質ニッチに存在する膀胱癌浸潤/転移責任間質細胞同定とその制御による新規治療開発	大内田 研宙	第一外科	663 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
乳癌遠隔転移における間様系幹細胞(MSC)の役割の解明とその臨床的意義の検討	白羽根 健吾	第一外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
癌間質制御の新しいアプローチ-膀胱間質細胞のセネセンスと間葉系幹細胞誘導の関わり-	宮坂 義浩	第一外科	208 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
エンドサイトーシスからのエスケープ機能を装備した新規治療用人工ウイルスの開発	江上 拓哉	第一外科	208 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
分子生物学的解析に基づく膵癌間質制御の新展開	藤田 逸人	第一外科	169 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
膵癌抑制効果を有する特異的間質細胞の同定および新規膵癌治療法の開発	森山 大樹	第一外科	208 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
癌特異的分子を付加した癌選択的抗癌剤内包型新規機能化人工ウイルスの開発	鬼丸 学	第一外科	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
薬剤送達効率の改善を目指した膵星細胞標的化desmoplasia制御による新規膵癌治療法の開発	大内田 研宙	第一外科	50 万円	補	財団法人臨床研究奨励基金 平成23年度臨床研究助成
CD10陽性ニッチ細胞を標的とした新規DDSによる新しい膵癌治療戦略の構築	大内田 研宙	第一外科	300 万円	補	公益財団法人 武田科学振興財団(2011年度医学系研究奨励(臨床))
膵癌早期診断を目的とした膵液中microRNAの解析	池永 直樹	第一外科	100 万円	補	公益財団法人 大和証券ヘルス財団(平成23年度(第38回)調査研究助成)
コラーゲン取り込みレセプターCD280阻害による膵癌新規治療法の開発	池永 直樹	第一外科	50 万円	補	財団法人 福岡県ナニカ・健康事業団(平成23年度がん研究助成金)
間葉系幹細胞を標的とした膵癌新規治療法	池永 直樹	第一外科	200 万円	補	公益財団法人 上原記念生命科学財団(平成23年度研究奨励金)
難治性膵疾患に関する調査研究	田中 雅夫 (分担)	第一外科	100 万円	補	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業
膵がん切除例に対する補助療法の向上を目指した多施設共同研究	田中 雅夫 (分担)	第一外科	50 万円	補	厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業
膵臓移植の成績向上をめざした臨床データ解析を目的とした症例登録と追跡制度の構築並びにドナー及びレシピエントの安全性確保とQOL向上に関する研究	北田 秀久 (分担)	第一外科	20 万円	補	厚生労働科学研究費補助金(免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業)
ゲノムワイド関連解析を用いた革新的な肝移植後肝炎ウイルス再感染予防・治療法の確立	前原 喜彦	第二外科	1,916 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 肝炎等克服緊急対策研究
難治性悪性腫瘍へ臨床応用可能な分子のメス:「バイオナイフ」の開発	前原 喜彦	第二外科	180 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
腫瘍・間質の血管新生シグナルを標的としたナノ粒子による革新的な消化器がん治療戦略	前原 喜彦	第二外科	832 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
大腸癌における細胞分裂期チェックポイント異常の系統的解明と分子標的治療への応用	鴻江 俊治	第二外科	208 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ホルモン受容体陽性乳癌におけるホルモン感受性の分子機序の解明と個別化治療への応用	徳永 えり子	第二外科	286 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
食道癌に対するDNA修復機構を標的とした分子治療に関する研究	江頭 明典	第二外科	286 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
レシビエント由来血管内皮幹細胞誘導による生体肝移植後過小グラフト克服	二宮 瑞樹	第二外科	221 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝硬変患者における脾臓摘出術後門脈血栓症の分子的機序の解明とその臨床応用	金城 直	第二外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
非喫煙者に発生する肺癌の新しい疾患概念の確立と分子病態に基づいた革新的治療の開発	矢野 篤次郎	第二外科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝硬変症における肝内微小循環障害の分子機序の解明と肝機能改善のための治療法の開発	赤星 朋比古	第二外科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
安全で確実な肝移植術後免疫抑制剤離脱プロトコール作成に関する研究	内山 秀昭	第二外科	104 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
動脈硬化病変の進展における老化制御遺伝子(BuBR1)の関与と新しい制御法の開発	郡谷 篤史	第二外科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
非小細胞肺癌におけるEMT関連遺伝子の同定・解析と腫瘍制御への新しい展開	庄司 文裕	第二外科	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝細胞癌の発生・進展におけるマイクロRNAの分子機能解析と治療への応用	杉町 圭史	第二外科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝細胞癌に対する生体肝移植後の再発予防を目的とした革新的遺伝子治療の開発	萱島 寛人	第二外科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
DNA2重鎖切断修復機構の制御による難治性消化器癌に対する革新的治療戦略	佐伯 浩司	第二外科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	岩本 幸英	整形外科	1,300 万円	補	厚生労働科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野がん臨床研究
特発性大腿骨頭壊死症の病因遺伝子解析と予防法開発への応用	岩本 幸英 (主任)	整形外科	7,692.4 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
特発性大腿骨頭壊死症の診断・治療・予防法の開発を目的とした全国学際的研究	岩本 幸英 (主任)	整形外科	6,500 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
臼蓋後捻は変形性股関節症の発生病因になりうる一形態学のおよび生体力学的検討一	中島 康晴	整形外科	234 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
骨粗鬆症性軟骨下脆弱性骨折による関節破壊のメカニズムの解析	山本 卓明	整形外科	234 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
関節軟骨変性過程において鍵となる遺伝子発現制御因子の探索	岡崎 賢	整形外科	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元
骨・関節表現型におよぼすMMP2変異の影響の解明	福士 純一	整形外科	65 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
軟骨肉腫幹細胞に注目した、新規軟骨肉腫治療法の開発	松本 嘉寛	整形外科	221 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
骨・関節発生および骨代謝におけるTGF- β 1型受容体の役割の解析	松延 知哉	整形外科	117 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
血管病の観点から行うステロイド性骨壊死の病態解明	本村 悟朗	整形外科	78 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
骨形成能をもった未熟細胞に着目した骨損傷治癒のメカニズムに関する研究	大石 正信	整形外科	169 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤SAHAのオートファジー細胞死誘導機構の解析	岡田 貴充	整形外科	104 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
G蛋白質共役型受容体を標的としたくも膜下出血後脳血管収縮に対する新規治療法の開発	佐々木 富男	脳神経外科	468 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
microRNAによる脳腫瘍幹細胞能制御機構の解明と治療への応用	溝口 昌弘	脳神経外科	364 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
悪性神経腫におけるCOX-2の発現意義と治療への応用	吉本 幸司	脳神経外科	364 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
脳虚血時の血管周皮細胞におけるシグナル伝達機構の解明	佐々木 富男	脳神経外科	195 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
エキソソームmicroRNA発現解析に基づく新たな脳腫瘍バイオマーカー同定の試み	溝口 昌弘	脳神経外科	195 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
次世代シーケンサーによるグリオーマL1のH領域の網羅的解析	秦 暢宏	脳神経外科	377 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
ウサギの脊髄局所冷却による脊髄保護効果と小胞体ストレス反応の関係についての検討	中島 淳博	心臓血管外科	195 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
虚血性心筋症に対する末梢血単核球移植による治療法の開発	西田 誉浩	心臓血管外科	182 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
脳死ドナー体内における摘出前臓器保護—副交感神経系を介した炎症制御の検討	田ノ上 禎久	心臓血管外科	117 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
幹細胞移植による心筋再生療法—アクチン重合制御因子Fhod3を用いた新たな試み	神尾 明君	心臓血管外科	195 万円	補 文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
慢性心不全の予後を改善するための非侵襲で安全・安心な無痛性ICDの実用化臨床試験	富永 隆治 (分担)	心臓血管外科	500 万円	補 厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療機器開発推進研究(低侵襲・非侵襲医療機器(ナノテクノロジー)研究)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
先天性横隔膜全欠損に対する遺伝子導入および再生医療を応用した新規治療法の開発	田口 智章	小児外科	270 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
先天性代謝異常症及び凝固異常症に対する乳歯幹細胞を用いた肝再生療法の開発	田口 智章	小児外科	170 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
トランスジェニックマウスを用いた小児がんに対する新規免疫遺伝子治療法の開発	田尻 達郎	小児外科	140 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
小児固形悪性腫瘍におけるGLYPICAN3をターゲットとした分子標的治療	木下 義晶	小児外科	100 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
小児における安全な低侵襲治療(NOTES-SPS)用治療機器の開発	家入 里志	小児外科	100 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
小児固形がんにおける新規腫瘍マーカーとしてのHh蛋白の有用性に関する研究	宗崎 良太	小児外科	140 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
自家間葉系幹細胞を用いた先天性横隔膜ヘルニアの低形成肺に対する再生医療	永田 公二	小児外科	100 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
先天性横隔膜ヘルニアにおけるインシュリン様成長因子を用いた新たな胎児治療戦略	江角 元史郎	小児外科	110 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
胎児仙尾部奇形腫の実態把握・治療指針作成に関する研究	田口 智章	小児外科	1,000 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
Hirschsprung病類縁疾患の現状調査と診断基準に関するガイドライン作成	田口 智章	小児外科	500 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 難治性疾患克服研究
神経芽腫におけるHedgehog signal解析と新規分子標的治療の開発	宗崎 良太	小児外科	90 万円	補	公益財団法人がんの子供を守る会助成金
新生児・小児における画像誘導下内視鏡外科手術支援システムの開発	宗崎 良太	小児外科	50 万円	補	公益財団法人内視鏡医学研究振興財団研究助成
食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究	古江 増隆 (主任)	皮膚科	16,535(総額)20(九州大学病院 分担分) 万円	補	厚生労働科学研究費補助金・健康安全確保総合研究分野 食品の安心・安全確保推進研究
アトピー性皮膚炎の発症・症状の制御および治療法の確立普及に関する研究	古江 増隆	皮膚科	1,950 万円	補	厚生労働科学研究費補助金・疾病・障害対策研究分野 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究
皮膚における、抗真菌薬の新しい抗炎症・レドックス制御作用に関する研究	高原 正和	皮膚科	247 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
ロイコシン受容体を皮膚バリア機能の科学研究費助成事業	千葉 貴人	皮膚科	204.3 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
悪性黒色腫におけるCD10発現の生物学的意義と新規治療法の開発	師井 洋一	皮膚科	129 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
皮膚悪性腫瘍微小環境が樹状細胞を介した免疫反応に与える影響の解析	中原 剛士	皮膚科	129 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
痒み・掻破行動のアレルギー性皮膚炎に対する影響	竹内 聡	皮膚科	96.75 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ヒトおよびモルモット膀胱間質細胞の形態および生理的特性の解明	関 成人	泌尿器科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
前立腺癌におけるアンドロゲン受容体の分子調節機構の解明と治療標的分子の同定	横溝 晃	泌尿器科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
3次元培養モデルを用いた前立腺癌機構の解析とバイオマーカーの検索	猪口 淳一	泌尿器科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
低活動膀胱の画期的治療法の基盤的研究—トロボンシシステムの構築を中心として—	梶岡 俊一	泌尿器科	221 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
免疫負荷うつ病モデルマウスを用いた、うつ病の関連脳部位と細胞傷害の解明	神庭 重信	精神科神経科	585 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
アルツハイマー病の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究	神庭 重信 (分担)	精神科神経科	200 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 認知症対策総合研究
気分障害の神経病理学に基づく分類を目指した脳病態の解明	神庭 重信 (分担)	精神科神経科	200 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 障害者対策総合研究
治療抵抗性統合失調症に対する治療戦略のためのデータベース構築に関する研究	神庭 重信 (分担)	精神科神経科	50 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 障害者対策総合研究
脳画像および神経生理学的手法を用いた精神疾患前駆状態の早期介入にともなう研究	神庭 重信	精神科神経科	1718 万円	補	独立行政法人日本学術振興会 若手研究者戦略的海外派遣事業費補助金(頭取補償を加速する若手研究者戦略的海外派遣プログラム)
網膜色素変性に対する視細胞保護遺伝子治療臨床研究	石橋 達朗 (主任)	眼科	2,646 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(臨床研究推進研究)
プリアントブルーG(BBG250)による内境界膜染色・剥離術	石橋 達朗	眼科	1,428 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 医療技術実用化総合研究(治療推進研究)
加齢黄斑変性の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究	石橋 達朗	眼科	2,100 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
脳幹における嗅下関連ニューロンネットワークの生理学的ならびに組織学的研究	梅崎 俊郎	耳鼻咽喉科	325 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
甲状腺未分化癌の治療法確立に向けて(SiLE関連遺伝子Irfi202の治療への応用)	山内 盛泰	耳鼻咽喉科	277.5 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
アブミ骨振動のハイスピードカメラによる動画撮影とその動き解析	玉江 昭裕	耳鼻咽喉科	416 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
動物モデルを用いた頭頸部癌に対する化学予防の研究	中島 寅彦	耳鼻咽喉科	234 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
経口免疫寛容剤を用いたスギ花粉症に対する減感作治療の検討	村上 大輔	耳鼻咽喉科	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
内耳障害及び再生に関わる新規遺伝子の探索	大橋 充	耳鼻咽喉科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
高精度放射線治療システムの実態調査と臨床評価に関する研究	中村 和正	放射線科	1,802 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 第3次対がん総合戦略研究
拡張現実感技術を用いた新しい放射線治療のセットアップ手法の開発	中村 和正	放射線科	390 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
サイバーナイフ治療におけるマシビジョンシステムを用いた位置認識システムの開発	中村 和正	放射線科	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
アルツハイマー病発症前診断のためのマルチパラメトリックMRIの開発	吉浦 敬	放射線科	169 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
機能画像を用いた低リスク肺癌高精度放射線治療の最適化に関する研究	塩山 善之	放射線科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
虚血性心疾患診断におけるシネタギングとファーストパス心筋血流MRIの有用性の検討	長尾 充展	放射線科	104 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
SPIO-MRIを用いた肝機能・肝線維化の評価法の確立	西江 昭弘	放射線科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
肝幹細胞由来の癌の血管新生および腫瘍間質に関する画像解析	浅山 良樹	放射線科	91 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
経皮的椎体形成術の患者選択における術前画像診断法の確立	樋渡 昭雄	放射線科	78 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
造影マルチスライスCTによる3次元胃壁血管抽出画像の開発および胃癌診断への応用	古森 正宏	放射線科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
食道CT用経口造影剤の開発	鶴丸 大介	放射線科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
新たな磁気共鳴撮像法を用いた定量的な関節軟骨障害の早期検出・重症度評価法の開発	高山 幸久	放射線科	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
高磁場MRIを用いた微小再発真珠腫の検出法および術前診断支援システムの開発	山下 孝二	放射線科	208 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
神経障害性疼痛に対する和温療法の効果に関する研究	外 須美夫	麻酔科蘇生科	507 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
インビボパッチクランプ法による大脳皮質体性感覚野への麻酔薬作用機序の解明	塩川 浩輝	麻酔科蘇生科	429 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
医療機器の添付文書の在り方に関する研究	外 須美夫	麻酔科蘇生科	720 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 健康安全確保総合研究 医薬品・医療機器及びヘルシーライフ工学総合研究
肝炎ウイルスと代謝・免疫系の相互作用に関する包括的研究	古庄 憲浩 (分担)	総合診療科	350 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 肝炎等克服緊急対策研究
血小板低値例へのインターフェロン治療法の確立を目指した基礎および臨床的研究	古庄 憲浩 (分担)	総合診療科	80 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 肝炎等克服緊急対策研究
B型肝炎ウイルスゲノム型感染の慢性化など本邦における実態とその予防に関する研究	古庄 憲浩 (分担)	総合診療科	100 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 肝炎等克服緊急対策研究
糖尿病大規模コホート研究におけるミトコンドリアDNA解析	康 東天	検査部	100 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
癌、糖尿病、老化の病態解析と診断に向けた先端的ミトコンドリア機能解析法の開発	康 東天	検査部	114 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
p32遺伝子ノックアウトによる活性酸素産生、電子伝達系、サイトカイン産生の変化	康 東天	検査部	260 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(新学術領域研究(研究領域提案型))
アルツハイマー病とミトコンドリアDNA多型の大規模解析	康 東天	検査部	120 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
ミトコンドリア内外の協調的翻訳機構の分子基盤	内海 健	検査部	70 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
臨床検査への応用を目的としたオートファジー活性測定法の開発	神吉 智丈	検査部	810 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究A)
マイトファジーによる品質不良ミトコンドリアの選別、分解機構の解明	神吉 智丈	検査部	320 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(特定領域研究)
TFAMを中心としたヒトミトコンドリアヌクレオイドの構造および機能の解明	高崎 伸也	検査部	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
マヒ培養細胞を用いた新規オートファジー関連遺伝子の網羅的同定および機能解析	廣田 有子	検査部	120 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
アルツハイマー病の危険因子の解明と予防に関する大規模ゲノム疫学研究	康 東天 (分担)	検査部	200 万円	補	厚生労働科学研究費補助金・ 疾病・障害対策研究分野 認知症対策総合研究
インビボパッチクランプによる麻酔薬の脊髄膠様質抑制性、興奮性神経細胞に対する作用	山浦 健	手術部	52 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
鎮痛補助薬のTRPチャンネルに対する作用の検討	辛島 裕士	手術部	78 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究A)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
静脈麻酔薬が血管平滑筋のアンジオテンシンII受容体に及ぼす影響の検討	宮崎 良平	手術部	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
拡張現実感技術を用いた新しい放射線治療のセットアップ手法の開発	中村 和正	放射線部	390 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
サイバーナイフ治療におけるマシンビジョンシステムを用いた位置認識システムの開発	中村 和正	放射線部	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
高精度放射線治療システムの実態調査と臨床評価に関する研究	中村 和正	放射線部	1,802 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 第3次対がん総合戦略研究
経皮的椎体形成術の患者選択における術前画像診断法の確立	樋渡 昭雄	放射線部	78 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
脳機能3次元MR画像を用いた早期アルツハイマー病鑑別診断支援システムの開発	山下 泰生	放射線部	143 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
新規腫瘍免疫回避機構の責任分子同定と回避機序解明:奏功規定バイオマーカー探索へ	岡野 慎士 (主任)	病理部	104 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
難治性肺非小細胞癌における分子治療標的の検索	古賀 孝臣 (主任)	病理部	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
悪性軟部腫瘍におけるシグナル伝達分子異常の解析と分子標的治療の可能性の研究	小田 義直 (主任)	病理部	273 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
機能温存のための精嚢縮小手術と至適補助療法の開発、品質管理および標準化に向けた基盤的研究	小田 義直 (分担)	病理部	80 万円	補	厚生労働省がん研究開発費:中馬班
若年者胃癌発癌とH.ピロリ菌感染による細胞内酸化ストレスに関する研究	平橋 美奈子 (主任)	病理部	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
マイクロRNAを用いた胃腸管間質腫瘍の発育・進展に関する研究	山元 英崇	病理部	156 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
GVHD・GVLに関わる新たなドナーT細胞活性化のメカニズム	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	429 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究費補助金(基盤研究B)
造血幹細胞移植後のGVHDと感染症のクロストーク	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究費補助金(挑戦的萌芽研究)
造血幹細胞移植後の腸内フローラ変化のメカニズムとGVHD・感染症との関連	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	100 万円	補	公益財団法人ヤクルト・バイオサイエンス研究財団 平成23年度研究助成(一般課題研究)
GVHDの病態形成にかかわる新たなドナーT細胞活性化機構の解明	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部	100 万円	補	公益財団法人先進医薬研究振興財団 第30回血液医学分野一般研究助成
好酸球前駆細胞スチーン特異的IL-25レセプター発現の意義の解明	有信 洋二郎	遺伝子・細胞療法部	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究費補助金(基盤研究C)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
好酸球前駆細胞特異的なIL-25受容体発現の意義の解明	有信 洋二郎	遺伝子・細胞療法部	300 万円	補	公益財団法人武田科学振興財団 2011年度医学系研究奨励(臨床)
血管新生因子による血管障害とその修復に関する病理学的研究	中野 敏昭	腎疾患治療部	533 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
介護負担軽減のための新しい安全な移乗方法および支援装置の研究開発	高杉 紳一郎 (主任)	リハビリテーション部	450 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
運動の個人差、環境の変化に対応できる移動支援ロボットシステムの開発	高杉 紳一郎 (分担)	リハビリテーション部	25 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
学術用高速インターネットを利用した遠隔医療ネットワークの世界展開	清水 周次	光学医療診療部	910 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)海外学術調査
潰瘍性大腸炎関連遺伝子多型の機能解析と治療効果への応用	浅野 光一	光学医療診療部	195 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
新生児・小児における画像誘導下内視鏡外科手術支援システムの開発	宗崎 良太	先端医工学診療部	50 万円	補	公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団
拡張現実による可視化を用いたリアルタイム関節鏡手術支援システムの開発	田代 泰隆	先端医工学診療部	208 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
革新的バイオ医薬工医学の医療技術開発拠点	中西 洋一 (主任)	ARO次世代医療センター	30,503.8 万円	補	平成23年度研究開発施設共用等促進費補助金(橋渡し研究支援)
国立大学病院における国際医療サービス提供推進のためのフェジブル研究	吉良 潤一	医療連携センター	706.4 万円	委	経済産業省 平成22年度医療サービス国際化推進事業(平成22年度補正予算)
癌幹細胞を標的とした新規GM-CSF遺伝子導入iPS細胞ワクチン療法の開発	井上 博之	先端分子細胞治療科	416 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
人工癌幹細胞を用いた新規腫瘍免疫遺伝子治療の開発	井上 博之	先端分子細胞治療科	50 万円	補	福岡県オコヤマ・健康事業団がん研究助成金
新規脳腫瘍マウスモデルを用いた膠芽腫発生機構の解明	丸本 朋稔	先端分子細胞治療科	247 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
コクサッキーウイルスB群3型を用いた悪性腫瘍に対する斬新な腫瘍溶解療法の臨床開発	谷 憲三朗 (主任)	先端分子細胞治療科	2,440 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究A)
複数遺伝子搭載型新規麻疹ウイルスベクターを用いた安全かつ効率的なヒトiPS細胞樹立技術の開発	谷 憲三朗 (主任)	先端分子細胞治療科	2,000 万円	補	文部科学省 再生医療の実現化プロジェクト
癌に対する新たなコンドロイチン硫酸ホリマー修飾腫瘍溶解性麻疹ウイルス療法開発のための前臨床研究	谷 憲三朗 (主任)	先端分子細胞治療科	6,890 万円	補	厚生労働科学研究費補助金 厚生科学基盤研究分野 創薬基盤推進研究(政策創薬探索研究)
RNF43パルス樹状細胞と特異的活性化リンパ球を用いた免疫細胞療法の開発	土方 康基	先端分子細胞治療科	182 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
乳歯による高齢者の若返り医療を開拓する発生・細胞学的研究	野中 和明	小児歯科	210 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
脂肪細胞分泌性サイトカインによるダウン症患児の肥満と口腔内環境の連鎖解析	山口 登	小児歯科	50 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
生物学的母子関係の解明に関する研究	山座 治義	小児歯科	180 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
軟骨細胞のメカニカルストレス応答における細胞内情報伝達のリアルタイム解析	高橋 一郎	矯正歯科	247 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
下顎頭軟骨におけるmicroRNAによる遺伝子発現制御機構の解明	高橋 一郎	矯正歯科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)
アレルギーによる矯正的歯の移動時に伴う歯根吸収亢進機構の解明とその抑制	五百井秀樹	矯正歯科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
口唇口蓋裂患者の咬合評価は顎顔面成長を予測できるか	鈴木 陽	矯正歯科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
RNA干渉を用いた下顎のパターン形成期におけるFGF受容体機能の分子生物学的解析	寺尾 文恵	矯正歯科	130 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
筋機能MRIを用いた咀嚼筋疲労の分子イメージング	北原 亨	矯正歯科	260 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
新規骨代謝制御分子の骨槽骨リモデリング機構における役割	村上 絢子	矯正歯科	247 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
強化型炭酸アハタイト骨置換材の細胞応答性と生体吸収性	松元 歌奈子	矯正歯科	169 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(研究活動スタート支援)
新規エナメル基質蛋白会合分子を標的とした歯周組織再生のプロテオーム創薬	福田 隆男	歯周病科	112 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
スフィンゴシン-1-リン酸を用いた新規歯槽骨再生薬の開発に関する研究	松崎 英津子	歯周病科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(若手研究B)
鎮痛作用を有するCa拮抗薬の全身麻酔への応用-麻薬に依存しない麻酔のために-	怡土 信一	歯科麻酔科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
ストレスは痛みの伝達機構に影響をもたらすか?-不安による侵害刺激伝達変調の研究-	坂本 英治	歯科麻酔科	170 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
歯根膜はその再生に何を必要とするか?	赤峰 昭文 (主任)	歯内治療科	250 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究B)
レーザーを応用した新しい抜髄法の開発	吉嶺 嘉人 (主任)	歯内治療科	200 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(挑戦的萌芽研究)

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(万円)	補助元又は委託元	
歯科用コーンビームCT検査の最適化のための総合的CT性能評価法の開発	吉浦 一紀	口腔画像診断科	52 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
H-MRI、P-MRSによる咬合の咀嚼筋に及ぼす影響の画像的評価	筑井 徹	口腔画像診断科	65 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
超音波唾液腺造影法—唾液腺疾患における新しい診断法の確立と臨床応用のための検討	清水 真弓	口腔画像診断科	117 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)
口腔扁平上皮がん細胞の上皮増殖因子による増殖調節機構の解明	安部 喜八郎	全身管理歯科	330 万円	補	文部科学省(日本学術振興会)科学研究補助金(基盤研究C)

合計 242 件

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Bone Marrow Transplant. 2011 Jun;46(6):820-6.	Role of autotransplantation in the treatment of acute promyelocytic leukemia patients in remission: Fukuoka BMT Group observations and a literature review	宮本 敏浩	第一内科
Rheumatol Int. 2011 Mar;31(3):365-76.	Prevalence of and risk factors for low bone mineral density in Japanese female patients with systemic lupus erythematosus	古川 牧緒	第一内科
J Neurosci Res. 2011 Oct;89(10):1519-30.	Purkinje cell protein 4 positively regulates neurite outgrowth and neurotransmitter release	堀内 孝彦	第一内科
BMC Cancer. 2011 Oct 25;11:459.	Methylenetetrahydrofolate reductase polymorphisms and interaction with smoking and alcohol consumption in lung cancer risk: a case-control study in a Japanese population	堀内 孝彦	第一内科
Arthritis Rheum. 2011 Oct;63(10):3058-66.	Role of the MICA polymorphism in systemic lupus erythematosus	堀内 孝彦	第一内科
Inflammation. 2011 Dec;34(6):688-97.	Intracellular B7-H4 suppresses bile duct epithelial cell apoptosis in human primary biliary cirrhosis	下田 慎治	第一内科
Hepatology.2011 Apr;53(4):1270-81.	Interaction between Toll-like receptors and natural killer cells in the destruction of bile ducts in primary biliary cirrhosis	下田 慎治	第一内科
Clin Exp Immunol.2011 Aug;165(2):243-500.	Modulation of CD4 ⁺ T cell responses following splenectomy in hepatitis C virus-related liver cirrhosis	下田 慎治	第一内科
Hepatology.2011 Oct;54(4):1293-302.	Fine phenotypic and functional characterization of effector cluster of differentiation 8 positive T cells in human patients with primary biliary cirrhosis	下田 慎治	第一内科
J Gastroenterol hepatol. 2012 Jul;27(7):1233-1240.	Evaluation of the adverse effect of premature discontinuation of pegylated interferon alpha-2b and ribavirin treatment for chronic hepatitis C virus infection: Results from Kyushu University Liver Disease Study(KULDS)	下田 慎治	第一内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hepatol Res.2012 Jan;42(1):33-41.	Pegylated interferon α -2b plus ribavirin for Japanese chronic hepatitis C patients with normal alanine aminotransferase	下田 慎治	第一内科
Hepatology.2012 Jul;56(1):157-64.	Significance of IgG4-positive cells in extrahepatic cholangiocarcinoma: Molecular mechanism of IgG4 reaction in cancer tissue	下田 慎治	第一内科
J Infect Chemother.2012 Oct;18(5):689-97.	An inadequate dose of ribavirin is related to virological relapse by chronic hepatitis C patients treated with pegylated interferon alpha-2b and ribavirin	下田 慎治	第一内科
Blood. 2012 Mar8;119(10):2263-73.	CIN85 is required for Cbl-mediated regulation of antigen receptor signaling in human B cells	新納 宏昭	第一内科
Blood. 2012 Jul 5;120(1):223-31.	Graft-versus-host disease disrupts intestinal microbial ecology by inhibiting Paneth cell production of α -defensins	江里口 芳裕	第一内科
Antimicrob Agents Chemother 2012 56(3):1418-26.	Changing trends in antimicrobial resistance and serotypes of Streptococcus pneumoniae isolates in Asian countries: an Asian Network for Surveillance of Resistant Pathogens (ANSORP) study	下野 信行	第一内科
J Infect Chemother. 2012 Jun;18(3):303-7.	Vigorous cleaning and adequate ventilation are necessary to control an outbreak in a neonatal intensive care unit	下野 信行	第一内科
Med Mycol. 2011 Feb;49(2):150-6.	Mold colonization of fiberglass insulation of the air distribution system: effects on patients with hematological malignancies	下野 信行	第一内科
Eur J Radiol. 2011 Aug;79(2):e74-9.	Correlation between pretreatment or follow-up CT findings and therapeutic effect of autologous peripheral blood stem cell transplantation for interstitial pneumonia associated with systemic sclerosis	塚本 浩	第一内科
Rheumatology (Oxford). 2011 May;50(5):944-52.	Analysis of immune reconstitution after autologous CD34+ stem/progenitor cell transplantation for systemic sclerosis: predominant reconstitution of Th1 CD4+ T cells	塚本 浩	第一内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cancer Cell. 2011 Aug 16;20(2):246-59.	Self-renewing hematopoietic stem cell is the primary target in pathogenesis of human chronic lymphocytic leukemia	菊繁 吉謙	第一内科
Blood. 2011 Jan 6;117(1):299-308.	Notch signaling is a critical regulator of allogeneic CD4+ T cell responses mediating graft-versus-host disease	加藤 光次	第一内科
PLoS One. 2011;6(5):e20107.	Characterization of the metabolic phenotype of rapamycin-treated CD8+ T cells with augmented ability to generate long-lasting memory cells	加藤 光次	第一内科
Nat Med. 2011 Aug 28;17(9):1086-93.	Stem cell gene expression programs influence clinical outcome in human leukemia	竹中 克斗	第一内科
Cancer Chemother Pharmacol. 2011 Sep;68(3):611-7.	Phase II study of sequential treatment with S-1 and cisplatin for metastatic gastric cancer	馬場 英司	第一内科
Adv Ther. 2012 Mar;29(3):287-96.	Phase 2 study of modified irinotecan and bolus 5-fluorouracil/1-leucovorin in Japanese metastatic colorectal cancer patients	馬場 英司	第一内科
Exp Cell Res. 2011 Nov 1;317(18):2582-91.	Human STEAP3 maintains tumor growth under hypoferric condition	磯部 大地	第一内科
Int J Clin Pharmacol Ther. 2011 Sep;49(9):555-62.	Influence of common cardiac drugs on gastroesophageal reflux disease: multicenter questionnaire survey	中司 元	第一内科
臨床血液 第52巻第5号 (2011年5月)	胸腺腫摘出術後に発症し免疫抑制療法が奏功した再生不良性貧血	佐田 絵里子	第三内科
臨床と研究 第89巻第3号 (2012年3月)	同種造血幹細胞移植を施行したHTLV-1 associated myelopathy (HAM) 合併成人T細胞白血病の1例	本多 絵美	第三内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur J Neurosci. 2011 Nov;34(9):1442-52.	Social defeat stress induces hyperthermia through activation of thermoregulatory sympathetic premotor neurons in the medullary raphe region	須藤 信行	心療内科
Biopsychosoc Med. 2011 Dec 5;5:14.	The longitudinal BMI pattern and body composition of patients with anorexia nervosa who require urgent hospitalization: A case control study	河合 啓介	心療内科
Eat Weight Disord. 2012 Mar;17(1):e1-8.	The outcome of Japanese anorexia nervosa patients treated with an inpatient therapy in an internal medicine unit	雨宮 直子	心療内科
Psychother Psychosom. 2011;80(5):308-9.	Prevalence of postural orthostatic tachycardia syndrome in patients with psychiatric disorders	岡 孝和	心療内科
J Alzheimers Dis. 2012;28(3):695-708.	Selective impairment of optic flow perception in amnesic mild cognitive impairment: evidence from event-related potentials	大八木 保政	神経内科
J Neuroimmunol. 2011 Dec 15;240-241:74-8.	Campylobacter jejuni DNA-binding protein from starved cells in Guillain-Barré syndrome	河村 信利	神経内科
Tissue Eng Part A. 2011 Aug;17(15-16):1993-2004.	Combined transplantation of bone marrow stroma cell-derived neural progenitor cells with a collagen sponge and fibroblast growth factor (bFGF) releasing microspheres enhances recovery after cerebral ischemia in rats	松瀬 大	神経内科
J Neurol Sci. 2011 Jul 15;306(1-2):115-20.	Preventive and therapeutic effects of the selective Rho-kinase inhibitor fasudil on experimental autoimmune neuritis	三野原 元澄	神経内科
Cardiovasc Res. 2012 Jan 1;93(1):33-40.	Decreased brain sigma-1 receptor contributes to the relationship between heart failure and depression	砂川 賢二	循環器内科
Cardiovasc Res. 2011 Sep 1;91(4):711-9.	Inhibition of MDM2 attenuates neointimal hyperplasia via suppression of vascular proliferation and inflammation	砂川 賢二	循環器内科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hypertension. 2011 Sep;58(3):386-93.	Inhibition of prolyl hydroxylase domain-containing protein downregulates vascular angiotensin II type I receptor	廣岡 良隆	循環器内科
J Cardiovasc Pharmacol. 2011 Nov;58(5):543-9.	Brain AT1 receptor activates the sympathetic nervous system through toll-like receptor 4 in mice with heart failure	廣岡 良隆	循環器内科
J Hypertens. 2011 Sep;29(9):1735-42.	Neuregulin-1/ErbB signaling in rostral ventrolateral medulla is involved in blood pressure regulation as an antihypertensive system	廣岡 良隆	循環器内科
Hypertension. 2011 Feb;57(2):343-50.	Nanoparticle-mediated delivery of pitavastatin into lungs ameliorates the development and induces regression of monocrotaline-induced pulmonary artery hypertension	江頭 健輔	循環器内科
Acta Ophthalmol. 2011 Mar;89(2):e180-8.	Neutrophil-dominant experimental autoimmune uveitis in CC-chemokine receptor 2 knockout mice	江頭 健輔	循環器内科
Clin Exp Hypertens. 2011;33(4):223-30.	Role of angiotensin-(1-7) in rostral ventrolateral medulla in blood pressure regulation via sympathetic nerve activity in Wistar-Kyoto and spontaneous hypertensive rats	岸 拓也	循環器内科
J Atheroscler Thromb. 2011;18(12):1043-53.	Imatinib mesylate-incorporated nanoparticle-cluting stent attenuates in-stent neointimal formation in porcine coronary arteries	的場 哲哉	循環器内科
Intern Med. 2011;50(1):43-6.	A case of multiple focal nodular hyperplasia in the liver which developed after heart transplantation	藤野 剛雄	循環器内科
Am J Respir Cell Mol Biol. 2011 Apr;44(4):448-55.	T cell treatment with small interfering RNA for suppressor of cytokine signaling 3 modulates allergic airway responses in a murine model of asthma	森脇 篤史	呼吸器科
J Mol Neurosci. 2011 Jun;44(2):103-14.	Cancer-related PRUNE2 protein is associated with nucleotides and is highly expressed in mature nerve tissues	岩間 映二	呼吸器科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J Respir Cell Mol Biol. 2011 Jul;45(1):31-9.	Essential role of B7-H1 in double-stranded RNA-induced augmentation of an asthma phenotype in mice	松元 幸一郎	呼吸器科
Allergol Int. 2011 Sep;60(3):259-66.	A zinc chelator TPEN attenuates airway hyperresponsiveness and airway inflammation in mice in vivo	福山 聡	呼吸器科
J Obstet Gynaecol Res. 2012 Mar;38(3):586-8.	Measurement of the fetal isovolumetric contraction time in the fetus with a left ventricular aneurysm	藤田 恭之	産科婦人科
Early Hum Dev. 2011 Aug;87(8):571-5.	Short-term and long-term outcomes of 214 cases of non-immune hydrops fetalis	福嶋 恒太郎	産科婦人科
Histol Histopathol. 2011 Nov;26(11):1475-86.	Novel therapeutic strategies to target RCAS1 which induces apoptosis via ectodomain shedding	園田 顕三	産科婦人科
J Clin Immunol. 2011 Dec;31(6):968-76.	Nationwide survey of patients with primary immunodeficiency diseases in Japan	石村 匡崇	小児科
Early Hum Dev. 2011 Jun;87(6):439-43.	Serum chemokine levels and developmental outcome in preterm infants	金城 唯宗	小児科
J Clin Immunol. 2011 Aug;31(4):728-35.	Potent induction of IFN- γ production from cord blood NK cells by the stimulation with single-stranded RNA	高田 英俊	小児科
Clin Endocrinol (Oxf). 2011 May;74(5):611-7.	The signal transducer and activator of transcription 5B gene polymorphism contributes to the cholesterol metabolism in Japanese children with growth hormone deficiency	井原 健二	小児科
J Clin Virol. 2011 May;51(1):31-7.	Clonal origin of Epstein-Barr virus (EBV)-infected T/NK-cell subpopulations in EBV-positive T/NK-cell lymphoproliferative disorders of childhood	大賀 正一	小児科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Arterioscler Thromb Vasc Biol. 2011 May;31(5):1093-9.	Nod1 ligands induce site-specific vascular inflammation	西尾 寿乗	小児科
J Clin Immunol. 2011 Jun;31(3):309-14.	Clinical and host genetic characteristics of Mendelian susceptibility to mycobacterial diseases in Japan	保科 隆之	小児科
Pancreas. 2011 Jan;40(1):67-71.	Clinicopathological features and prognosis of mucinous cystic neoplasm with ovarian-type stroma: a multi-institutional study of the Japan pancreas society	田中 雅夫	第一外科
Asian Pac J Cancer Prev. 2011;12(8):2025-30.	Constipation and colorectal cancer risk: the Fukuoka Colorectal Cancer Study	田中 雅夫	第一外科
Nat Rev Gastroenterol Hepatol. 2011 Jan;8(1):56-60.	Controversies in the management of ancreatic IPMN	田中 雅夫	第一外科
PLoS One. 2010 Aug 12;5(8):e12121.	Prospectively isolated cancer-associated CD10(+) fibroblasts have stronger interactions with CD133(+) colon cancer cells than with CD133(-) cancer cells	田中 雅夫	第一外科
Pancreas. 2011 Apr;40(3):364-70.	Natural history of branch duct intraductal papillary mucinous neoplasms of the pancreas: a multicenter study in Japan	田中 雅夫	第一外科
Jpn J Clin Oncol. 2011 Feb;41(2):232-8.	TP53 R72P and MDM2 SNP309 polymorphisms and colorectal cancer risk: the Fukuoka Colorectal Cancer Study	田中 雅夫	第一外科
Pancreas. 2011 May;40(4):571-80.	Pancreatic ductal adenocarcinoma derived from IPMN and pancreatic ductal adenocarcinoma concomitant with IPMN	田中 雅夫	第一外科
J Hepatobiliary Pancreat Sci. 2011 May;18(3):366-74.	Significance of telemedicine for video image transmission of endoscopic retrograde cholangiopancreatography and endoscopic ultrasonography procedures	清水 周次	第一外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hum Pathol. 2011 Dec;42(12):2010-7.	Senescence in intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas	永井 英司	第一外科
Mod Pathol. 2011 Apr;24(4):533-41.	Expression of claudin-4 (CLDN4) mRNA in intraductal papillary mucinous neoplasms of the pancreas	水元 一博	第一外科
Ann Surg Oncol. 2011 Aug;18(8):2381-7.	MicroRNA expression as a predictive marker for gemcitabine response after surgical resection of pancreatic cancer	水元 一博	第一外科
Clin Exp Nephrol. 2011 Apr;15(2):264-8.	Usefulness of 3-month protocol biopsy of kidney allograft to detect subclinical rejection under triple immunosuppression with basiliximab: a single center experience	北田 秀久	第一外科
Transplant Proc. 2011 Jun;43(5):1489-94.	Effect of milrinone on ischemia-reperfusion injury in the rat kidney	岡部 安博	第一外科
Surgery150(2):326-331.	Lateral approach for laparoscopic splenic vessel-preserving distal pancreatectomy	大塚 隆	第一外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg. 2011 Mar;59(3):175-8.	The VIO Soft-coagulation System for Major Pulmonary Resections: Preliminary Results in 68 patients with Primary Lung Cancer	中村 勝也	第一外科
Mol Cell Neurosci. 2011 Feb;46(2):498-506.	NGF Activation of TrkA Induces Vascular Endothelial Growth Factor Expression via induction of Hypoxia-Inducible Factor-1 α	中村 勝也	第一外科
Cancer. 2011 Dec 1;117(23):5412-22.	Perifosine-Induced Inhibition of Akt Attenuates Brain-Derived Neurotrophic Factor/TrkB-Induced Chemoresistance In Neuroblastoma In Vivo	中村 勝也	第一外科
Eur Radiol. 2011 Jan;21(1):11-7.	Detection of non-palpable breast cancer in asymptomatic women by using unenhanced diffusion-weighted and T2-weighted MR imaging: comparison with mammography and dynamic contrast-enhanced MR imaging	久保 真	第一外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
PLoS One. 2011;6(10):e26654.	Protective Effects of White Button Mushroom (<i>Agaricus bisporus</i>) against Hepatic Steatosis in Ovariectomized Mice as a Model of Postmenopausal Women	久保 真	第一外科
Surg Endosc. 2011 Mar;25(3):867-71.	Prolonged peri-firing compression with a linear stapler prevents pancreatic fistula in laparoscopic distal pancreatectomy	上田 純二	第一外科
Surgery. 2011 Nov;150(5):916-22.	MicroRNA-10b is overexpressed in pancreatic cancer, promotes its invasiveness and is correlated with a poor prognosis	仲田 興平	第一外科
Pancreas. 2011 May;40(4):581-7.	Invasive carcinoma derived from intestinal-type intraductal papillary mucinous neoplasm is associated with minimal invasion, colloid carcinoma, and less invasive behavior, leading to a better prognosis	仲田 興平	第一外科
Anticancer Res. 2011 Apr;31(4):1279-87.	Adenoviral therapy is more effective in gemcitabine-resistant pancreatic cancer than in gemcitabine-sensitive cells	大内田 研宙	第一外科
Int J Oncol. 2011 Mar;38(3):629-41.	High EGFR mRNA expression is a prognostic factor for reduced survival in pancreatic cancer after gemcitabine-based adjuvant chemotherapy	大内田 研宙	第一外科
Ann Surg Oncol. 2011 Jul;18(7):2057-65.	Inhibition of p600 expression suppresses both invasiveness and anoikis resistance of gastric cancer	大内田 研宙	第一外科
Int J Oncol. 2011 Aug;39(2):473-82.	Predicting the chemosensitivity of pancreatic cancer cells by quantifying the expression levels of genes associated with the metabolism of gemcitabine and 5-fluorouracil	大内田 研宙	第一外科
Cancer Lett. 2011 Jul 28;306(2):151-60.	Dual blockade of phosphatidylinositol 3'-kinase and mitogen-activated protein kinase pathways overcomes paclitaxel-resistance in colorectal cancer	中野 賢二	第一外科
Anticancer Res. 2011 Jul;31(7):2505-10.	Combinational cytotoxicity of gemcitabine and cytokine-activated killer cells in hepatocellular carcinoma via the NKG2D-MICA/B system	大西 秀哉	第一外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cancer Sci. 2011 Jun;102(6):1144-50.	Hypoxia activates the hedgehog signaling pathway in a ligand-independent manner by upregulation of Smo transcription in pancreatic cancer	大西 秀哉	第一外科
Cancer Sci. 2011 Oct;102(10):1756-60.	Hedgehog signaling pathway as a therapeutic target in various types of cancer	大西 秀哉	第一外科
Anticancer Res. 2011 Nov;31(11):3995-4005.	Long-term vaccine therapy with autologous whole tumor cell-pulsed dendritic cells for a patient with recurrent rectal carcinoma	大西 秀哉	第一外科
Int J Clin Oncol. 2011 Dec;16(6):718-21.	Objective response with lapatinib in patients with meningitis carcinomatosa derived from HER2/HER1-negative breast cancer	大西 秀哉	第一外科
Pancreas. 2011 Oct;40(7):1034-42.	Transforming Growth Factor β 1 Contributes to the Invasiveness of Pancreatic Ductal Adenocarcinoma Cells Through the Regulation of CD24 Expression	大西 秀哉	第一外科
Am J Surg. 2011 Sep;202(3):259-64.	Incidence of and risk factors for anastomotic leakage after laparoscopic anterior resection with intracorporeal rectal transection and double stapling technique anastomosis for rectal cancer	秋吉 高志	第一外科
Surg Laparosc Endosc Percutan Tech. 2011 Dec;21(6):415-8.	Laparoscopic surgery for colon cancer in the splenic flexure: comparisons of short-term outcomes of laparoscopic and open colectomy	秋吉 高志	第一外科
Surg Endosc. 2011 Jul;25(7):2358-9.	Lateral lymph node dissection with preoperative chemoradiation for locally advanced lower rectal cancer through laparoscopic approach	秋吉 高志	第一外科
Am J Surg. 2011 Jun;201(6):726-33.	Prognostic factors for survival after salvage surgery for loco-regional recurrence of colon cancer	秋吉 高志	第一外科
Cancer Sci. 2011 Jun;102(6):1137-43.	Insig2 is overexpressed in pancreatic cancer and its expression is induced by hypoxia	茅島 理	第一外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Proc Natl Acad Sci U S A. 2011 Aug 16;108(33):13379-86.	Loss of the retinoblastoma binding protein 2 (RbP2) histone demethylase suppresses tumorigenesis in mice lacking Rb1 or Men1	Lin W	第一外科
Am J Infect Control. 2011 Sep;39(7):e39-43.	Association between risk of bloodstream infection and duration of use of totally implantable access ports and central lines: A 24-month study	吉田 順一	第一外科
Cancer Sci. 2011 Dec;102(12):2132-8.	Semi-quantitative evaluation of CD44(+)/CD24(-) tumor cell distribution in breast cancer tissue using a newly developed fluorescence immunohistochemical staining method	甲斐 晶也	第一外科
Cancer Sci. 2011 Feb;102(2):484-91.	Tumor-stroma interactions reduce the efficacy of adenoviral therapy through the HGF-MET pathway	安井 隆晴	第一外科
脾臓 26(3): 360-360. 2011.	局所進行脾頭部癌に対する門脈切除+ゲムシタピン療法	中村 雅史	第一外科
日本臨床外科学会雑誌 72(7):1673-677.2011.	新規ドーム型立体内視鏡映像提示システムの臨床例における有用性の検討	永井 英司	第一外科
Surgery Today 2011 May 41(5):637-642.	Peroral placement of a self-expandable covered metallic stent using an overtube for malignant gastroduodenal obstructions	池田 哲夫	第二外科
Surgery Today 2012 Jan 42(1):41-45.	Totally laparoscopic colectomy with intracorporeal anastomosis achieved using a laparoscopic linear stapler: experience of a single institute	池田 哲夫	第二外科
Annals of Surgical Oncology 2011 Sep 18(9):2613- 2621.	Two-stage operation for high-risk patients with thoracic esophageal cancer: an old operation revisited	森田 勝	第二外科
Surgery Today 2012 Jan 42(2):111-20.	Expanding the applications of microvascular surgical techniques to digestive surgeries: a technical review	内山 秀昭	第二外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Surgery Today 2011 Jun 41(6):801-805.	Trends in treatment outcomes for advanced colorectal cancer: an analysis at a single community hospital in Japan	富川 盛雅	第二外科
European Surgical Research. 2011 47(4):205-210.	Feasibility of Delta-Shaped Anastomoses in Totally Laparoscopic Distal Gastrectomy	沖 英次	第二外科
Surg Laparosc Endosc Percutan Tech. 2011 Jun 21(3):146-150.	Surgical complications and the risk factors of totally laparoscopic distal gastrectomy	沖 英次	第二外科
Surgery Today 2011 Dec 41(12):1592-1598.	Pure laparoscopic right hepatectomy in the semi-prone position using the intrahepatic Glissonian approach and a modified hanging maneuver to minimize intraoperative bleeding	池田 哲夫	第二外科
Surgery Today 2011 May 41(5):667-673.	Intraoperative cholangiography using an endoscopic nasobiliary tube during a laparoscopic cholecystectomy	池田 哲夫	第二外科
World Journal of Surgery 2011 May 35(5):1072-1084.	Improvement of long-term outcomes in hepatitis C virus antibody-positive patients with hepatocellular carcinoma after hepatectomy in the modern era	調 憲	第二外科
Clinical Transplantation 2011 Sep-Oct 25(5):E491-498.	Comparative evaluation of expanded criteria for patients with hepatocellular carcinoma beyond the Milan criteria undergoing living-related donor liver transplantation	調 憲	第二外科
Surgery Today 2011 Jun 41(6):884-887.	Gastro-pancreaticostomy using a tube stent as a less invasive palliative treatment for malignant obstructive pancreatitis	二宮 瑞樹	第二外科
Surgery Today 2011 Sep 41(9):1224-1227.	Soft coagulation, polyglycolic acid felt, and fibrin glue for prevention of pancreatic fistula after distal pancreatectomy	池上 徹	第二外科
World Journal of Gastroenterology 2011 May 17(18):2338-2342.	Prospective randomized controlled trial investigating the type of sutures used during hepatectomy	播本 憲史	第二外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Gastroenterology 2011 May 46(5):705-11.	New method for assessing liver fibrosis based on acoustic radiation force impulse: a special reference to the difference between right and left liver	戸島 剛男	第二外科
Surgery Today 2011 Jul 41(2):255-257.	Intraoperative radiofrequency ablation in an open thoracotomy setting for the new treatment of mediastinal liposarcoma: Report of a Case	庄司 文裕	第二外科
Journal of Thoracic Oncology 2011 Jul 6(7):1152-1161.	Epithelial to Mesenchymal Transition in an Epidermal Growth Factor Receptor-Mutant Lung Cancer Cell Line with Acquired Resistance to Erlotinib	須田 健一	第二外科
Skeletal Radiol. 2012 Feb 13.	Femoral anteversion is correlated with acetabular version and coverage in Asian women with anterior and global deficient subgroups of hip dysplasia: a CT study	中島 康晴	整形外科
Clin Orthop Relat Res. 2011 Jun;469(6):1735-42.	Pelvic deformity influences acetabular version and coverage in hip dysplasia	中島 康晴	整形外科
J Bone Joint Surg Br. 2011 Nov;93(11):1449-56.	Effect of intra-articular lesions on the outcome of periacetabular osteotomy in patients with symptomatic hip dysplasia	中島 康晴	整形外科
Clin Imaging. 2011 May-Jun;35(3):208-13.	Subchondral insufficiency fracture of the femoral head in young adults	山本 卓明	整形外科
Int J Exp Pathol. 2011 Aug;92(4):290-5.	Lipid metabolism abnormalities in alcohol-treated rabbits: a morphometric and haematologic study comparing high and low alcohol doses	山本 卓明	整形外科
Arthritis Rheum. 2011 Oct;63(10):3169-73.	Incidence of nontraumatic osteonecrosis of the femoral head in the Japanese population	山本 卓明	整形外科
Am J Sports Med. 2011 Jul;39(7):1470-7.	Comparison of rotatory stability after anterior cruciate ligament reconstruction between single-bundle and double-bundle techniques	岡崎 賢	整形外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Rheum Dis. 2012 Jan;71(1):99-107.	CCAAT/enhancer binding protein β regulates expression of matrix metalloproteinase-3 in arthritis	岡崎 賢	整形外科
Am J Sports Med. 2012 Feb;40(2):414-8.	New suture method for radial tears of the meniscus: biomechanical analysis of cross-suture and double horizontal suture techniques using cyclic load testing	岡崎 賢	整形外科
Spine (Phila Pa 1976). 2011 Sep 15;36(20):1645- 51.	Safety and accuracy of pedicle screws and constructs placed in infantile and juvenile patients	播広谷 勝三	整形外科
Spine (Phila Pa 1976). 2011 Sep 15;36(20):1701- 10.	Etiology and revision surgical strategies in failed lumbosacral fixation of adult spinal deformity constructs	播広谷 勝三	整形外科
J Arthroplasty. 2011 Aug;26(5):721-7.	Effect of total knee arthroplasty implant position on flexion angle before implant- bone impingement	水内 秀城	整形外科
Am J Pathol. 2011 Sep;179(3):1157-70.	Macrophage infiltration predicts a poor prognosis for human ewing sarcoma	福士 純一	整形外科
Am J Pathol. 2012 Feb;180(2):811-8.	A novel population of cells expressing both hematopoietic and mesenchymal markers is present in the normal adult bone marrow and is augmented in a murine model of marrow fibrosis	大石 正信	整形外科
J Cereb Blood Flow Metab. 2012 Feb;32(2):341-52.	Mechanisms underlying potentiation of endothelin-1-induced myofilament Ca^{2+} sensitization after subarachnoid hemorrhage	吉川 雄一郎	脳神経外科
Acta Neurochir (Wien). 2011 Apr;153(4):883-93.	Clinicopathological study on chronic encapsulated expanding hematoma associated with incompletely obliterated AVM after stereotactic radiosurgery	中溝 玲	脳神経外科
Brain Tumor Pathol. 2011 Oct;28(4):291-6.	Expression of stem cell marker and receptor kinase genes in glioblastoma tissue quantified real-time PT-PCR	吉本 幸司	脳神経外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Fukuoka Acta Medica 103(2):35-42, 2012, February.	Left atrioventricular valve regurgitation after correction of atrioventricular septal defects	塩川 祐一	心臓血管外科
European Journal of Cardio-thoracic Surgery 39(4):465-470, 2011, April.	A novel electron paramagnetic resonance spin-probe technique demonstrates the relation between the production of hydroxyl radicals and ischemia-reperfusion injury	江藤 政尚	心臓血管外科
Artificial Organs 35(8):813-818, 2011, August.	One-Month Biocompatibility Evaluation of the Pediatric TinyPump in Goats	安東 勇介	心臓血管外科
Interactive Cardiovascular and Thoracic Surgery 13(3):280-283, 2011, September.	Advantages of the L-incision approach comprising a combination of left anterior thoracotomy and upper half-median sternotomy for aortic arch aneurysms	大石 恭久	心臓血管外科
Annals of Vascular Diseases 4(4):319-324, 2011, November.	Early and long-term effects of the autologous peripheral stem cell implantation for critical limb ischemia	西田 誉浩	心臓血管外科
Pediatr Surg Int. 2012 Jan;28(1):27-31.	Surgical intervention strategies for pediatric ovarian tumors: experience with 60 cases at one institution	田尻 達郎	小児外科
Pediatr Surg Int. 2011 Aug;27(8):857-62.	Ischemic preconditioning and remote ischemic preconditioning have protective effect against cold ischemia-reperfusion injury of rat small intestine	佐伯 勇	小児外科
Nutrition. 2011 May;27(5):526-9.	Usefulness of exchanging a tunneled central venous catheter using a subcutaneous fibrous sheath	増本 幸二	小児外科
Nutrition. 2011 Nov- Dec;27(11-12):1141-5.	Successful treatment of an infected wound in infants by a combination of negative pressure wound therapy and arginine supplementation	増本 幸二	小児外科
J Pediatr Surg. 2011 Dec;46(12):2228-32.	Correlation between the Number of segmental chromosome aberrations and the age at diagnosis of diploid neuroblastomas without MYCN amplification	宗崎 良太	小児外科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Pediatr Surg. 2011 Dec;46(12):2291-5.	Outcome of modified portal vein anastomosis for recipients with portal vein thrombosis or stenosis before living donor liver transplantation	松浦 俊治	小児外科
J Pediatr Gastroenterol Nutr. 2012 Feb;54(2):242-7.	Significance of abnormalities in systems proximal and distal to the obstructed site of duodenal atresia	Fatima Safira Alatas	小児外科
Surg Today. 2012 Feb;42(3):220-4.	Implications of surgical intervention in the treatment of neuroblastomas: 20-year experience of a single institution	田尻 達郎	小児外科
Pediatr Surg Int. 2012 Mar;28(3):239-44.	The utility of muscle sparing axillar skin crease incision for pediatric thoracic surgery	田口 智章	小児外科
Journal of Dermatological Science. 2011 Apr;62(1):42-9.	An environmental contaminant, benzo(a)pyrene, induces oxidative stress-mediated interleukin-8 production in human keratinocytes via the aryl hydrocarbon receptor signaling pathway	辻 学	皮膚科
Chemosphere. 2011 Dec;85(11):1694-700.	Concentrations of polychlorinated dibenzo-p-dioxins, polychlorinated dibenzofurans, and polychlorinated biphenyls in blood and breast milk collected from pregnant women in Sapporo City, Japan	戸高 尊	皮膚科
Annals of Allergy , Asthma & Immunology. 2011;Jun;106(6):511-7.	The opposing role of two prostaglandin D2 receptors, DP and CRTH2, in human eosinophil migration	千葉 貴人	皮膚科
The British journal of Dermatology. 2011 Sep;165(3):506-12.	Expression of milk fat globule epidermal growth factor-VIII may be an indicator of poor prognosis in malignant melanoma	師井 洋一	皮膚科
The British journal of Dermatology. Jun;164(6):1214-20.	T cell-specific overexpression of interleukin-27 receptor α subunit (WSX-1) prevents spontaneous skin inflammation in MRL/lpr mice	竹内 聡	皮膚科
European journal of Dermatology;EJD 2011 Jul-Aug;21(4):505-9.	CD10 expressed by fibroblasts and melanoma cells degrades endothelin-1 secreted by human keratinocytes	Xie L	皮膚科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cellular Immunology. 2011;270(1):25-31.	$\alpha V\beta 3$ -integrin expression through ERK activation mediates cell attachment and is necessary for production of tumor necrosis factor alpha in monocytic THP-1 cells stimulated by phorbol myristate acetate	栗原 雄一	皮膚科
BJU Int. 2011 Dec;108(11):1813-9.	Overall survival and good tolerability of long-term use of sorafenib after cytokine treatment: final results of a phase II trial of sorafenib in Japanese patients with metastatic renal cell carcinoma	内藤 誠二	泌尿器科
J Endourol. 2011 May;25(5):869-73.	Impact of cold and warm ischemia on postoperative recovery of affected renal function after partial nephrectomy	立神 勝則	泌尿器科
Jpn J Clin Oncol. 2011 May;41(5):642-6.	Depth and origin of prostate involvement by urothelial carcinoma: prognostic significance and staging interpretation	清島 圭二郎	泌尿器科
Infect Immun. 2011 Nov;79(11):4503-10.	Protective role of naturally occurring interleukin-17A-producing $\gamma\delta$ T cells in the lung at the early stage of systemic candidiasis in mice	出嶋 卓	泌尿器科
BJU Int. 2011 Apr;107(7):1148-53.	Enhanced S100 calcium-binding protein P expression sensitized human bladder cancer cells to cisplatin	塩田 真己	泌尿器科
Mol Cancer Res. 2011 Dec;9(12):1755-66.	Clusterin is a critical downstream mediator of stress-induced YB-1 transactivation in prostate cancer	塩田 真己	泌尿器科
Free Radic Biol Med. 2011 Jul 1;51(1):78-87.	Peroxiredoxin 2 in the nucleus and cytoplasm distinctly regulates androgen receptor activity in prostate cancer cells	塩田 真己	泌尿器科
BJU Int. 2011 Jul;108(2 Pt 2):E142-9.	Twist1 and Y-box-binding protein-1 promote malignant potential in bladder cancer cells	塩田 真己	泌尿器科
Endocr Relat Cancer. 2011 Jul 11;18(4):505-17.	Y-box binding protein-1 promotes castration-resistant prostate cancer growth via androgen receptor expression	塩田 真己	泌尿器科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Curr Cancer Drug Targets. 2011 Sep;11(7):870-81.	Androgen receptor cofactors in prostate cancer: potential therapeutic targets of castration-resistant prostate cancer	塩田 真己	泌尿器科
J Urol. 2011 Aug;186(2):736-44.	Diphosphate regulation of adenosine triphosphate sensitive potassium channel in human bladder smooth muscle cells	梶岡 俊一	泌尿器科
Mod Pathol. 2011 Sep;24(9):1272-80.	The important role of glycine N-methyltransferase in the carcinogenesis and progression of prostate cancer	Song YH	泌尿器科
Invest Ophthalmol Vis Sci. 2011 Jul 29;52(8):5905-9.	Nine-year incidence and risk factors for retinal vein occlusion in a general Japanese population: the Hisayama Study	荒川 聡	眼科
American Journal of Roentgenology 196(5):1172-1175, 2011 May.	Contributing factor in the pathogenesis of acquired cholesteatoma: morphological analysis based on multidetector-row CT measurements	山下 孝二	放射線科
American Journal of Neuroradiology 21(1):34-37, 2011 Nov-Dec.	Detection of middle ear cholesteatoma by diffusion-weighted MR imaging: multi-shot echo-planar imaging compared to single-shot echo-planar imaging	山下 孝二	放射線科
Acta Radiologica. 2012 Mar 1;53(2):140-6.	Radiological catheter placement for transcatheter arterial steroid injection therapy to treat severe acute hepatic failure: technical feasibility and efficacy	牛島 泰宏	放射線科
European Journal of Radiology. 2011 Dec;80(3):e293-8.	Hepatocellular carcinoma with marginal superparamagnetic iron oxide uptake on T2*-weighted magnetic resonance imaging: histopathologic correlation	石神 康生	放射線科
Insights into Imaging. 2011 Aug;2(4):409-414.	The prevalence of circumportal pancreas as shown by multidetector-row computed tomography	石神 康生	放射線科
European Journal of Radiology. 2011 Dec;80(3):e243-8.	Uptake of Gd-EOB-DTPA by hepatocellular carcinoma: radiologic-pathologic correlation with special reference to bile production	浅山 良樹	放射線科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Magnetic Resonance in Medical Science 11(1):35-41, 2012 Mar.	Ytterbium-based PARACEST agent: feasibility of CEST imaging on a clinical MR scanner	高山 幸久	放射線科
Annals of Nuclear Medicine. 2011 Dec;25(10):701-16.	Impact of FDG-PET/CT in the management of lymphoma	馬場 眞吾	放射線科
Japanese Journal of Radiology. 2012 Feb;30(2):176-9.	A case of rectal Dieulafoy's lesion successfully treated by transcatheter arterial embolization	西牟田 雄祐	放射線科
Journal of Cardiovascular Magnetic Resonance. 2012 Feb 2;14:14.	Subendocardial contractile impairment in chronic ischemic myocardium: assessment by strain analysis of 3T tagged CMR	長尾 充展	放射線科
Clinical Imaging. 2011 Sep-Oct;35(5):341-5.	Diagnostic performance in differentiation of breast lesion on digital mammograms: comparison among hard-copy film, 3-megapixel LCD monitor, and 5-megapixel LCD monitor	神谷 武志	放射線科
European Journal of Radiology. 2011 Nov;80(2):e29-33.	Diagnostic performance of apparent diffusion coefficient for predicting histological grade of hepatocellular carcinoma	西江 昭弘	放射線科
American Journal of Neuroradiology. 2011 Nov-Dec;32(10):1904-10.	Apparent diffusion coefficient calculated with relatively high b-values correlates with local failure of head and neck squamous cell carcinoma treated with radiotherapy	畠中 正光	放射線科
International Journal of Radiation Oncology, Biology and Physics. 2011 Oct 1;81(2):339-45.	Pretreatment apparent diffusion coefficient of the primary lesion correlates with local failure in head-and-neck cancer treated with chemoradiotherapy or radiotherapy	畠中 正光	放射線科
American Journal of Clinical Oncology. 2011 Aug;34(4):362-6.	Clinical results of definitive chemoradiotherapy for patients with synchronous head and neck squamous cell carcinoma and esophageal cancer	篠藤 誠	放射線科
Journal of Radiation Research. 2011 Jul ;52(4):522-30.	Prediction of local failures with a combination of pretreatment tumor volume and apparent diffusion coefficient in patients treated with definitive radiotherapy for hypopharyngeal or oropharyngeal squamous cell carcinoma	大西 かよ子	放射線科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Antimicrob Chemother. 2011 May;66(5):1127-39.	Ribavirin concentration in the later stages of 48-week pegylated interferon-alfa 2b plus ribavirin therapy for chronic hepatitis C is useful for predicting virological response	古庄 憲浩	総合診療科
J Infect Chemother. 2011 Dec;17(6):737-43.	Abbott RealTime PCR Assay is useful for evaluating virological response to antiviral treatment for Chronic Hepatitis C	古庄 憲浩	総合診療科
Gut Liver. 2011 Dec;5(4):447-53.	Eradication treatment of Helicobacter pylori infection for chronic hepatitis C patients	古庄 憲浩	総合診療科
Hepatol Res. 2011 Dec;41(12):1178-88.	Longitudinal assessment of liver stiffness by transient elastography for chronic hepatitis B patients treated with nucleoside analog	小川 栄一	総合診療科
Mol Biol Cell. 2011 Sep;22(17):3206-17.	Phosphorylation of Serine 114 on Atg32 mediates mitophagy	康 東天	検査部
Cancer Sci. 2011 Mar;102(3):639-47.	Mitochondrial p32/C1QBP is highly expressed in prostate cancer and is associated with shorter prostate-specific antigen relapse time after radical prostatectomy	康 東天	検査部
Biochim Biophys Acta. 2012 May;1820(5):565-70.	The role of TFAM-associated proteins in mitochondrial RNA metabolism	内海 健	検査部
Cancer Res. 2011 Aug 15;71(16):5569-78.	YB-1 bridges neural stem cells and brain tumor-initiating cells via its roles in differentiation and cell growth	内海 健	検査部
Cancer Res. 2011 Apr 15;71(8):2978-87.	Frequent Truncating Mutation of TFAM Induces Mitochondrial DNA Depletion and Apoptotic Resistance in Microsatellite-Unstable Colorectal Cancer	Guo, J	検査部
Jpn J Clin Oncol. 2012 Jan;42(1):53-7.	Patterns of practice in intensity-modulated radiation therapy and image-guided radiation therapy for prostate cancer in Japan	中村 和正	放射線部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Radiol Phys Technol. 2011 Jul;4(2):173-9.	Estimation of focal and extra-focal radiation profiles based on Gaussian modeling in medical linear accelerators	穴井 重男	放射線部
医用画像情報学会雑誌 28(3), 72-78, 2011.	MR脳血流マップ画像を用いたアルツハイマー病の鑑別支援システムの開発	山下 泰生	放射線部
Hum Pathol. 2011 Oct;42(10):1531-8.	Histological classification of microscopic portal venous invasion to predict prognosis in hepatocellular carcinoma	小田 義直	病理部
Clin Cancer Res. 2011 Jun 1;17(11):3771-82.	Prognostic significance of p14ARF, p15INK4b, and p16INK4a inactivation in malignant peripheral nerve sheath tumors: a comprehensive assessment of gene alteration, mRNA level and protein expression	小田 義直	病理部
Oncol Rep. 2011 Jul;26(1):161-7.	Ectonucleoside triphosphate diphosphohydrolase 6 expression in testis and testicular cancer and its implication in cisplatin resistance	小田 義直	病理部
Virchows Arch. 2011 Jun;458(6):717-24.	Aberrant activation-induced cytidine deaminase expression is associated with mucosal intestinalization in the early stage of gastric cancer	小田 義直	病理部
Histopathology. 2011 Sep;59(3):460-9.	Expression of activation-induced cytidine deaminase in ulcerative colitis-associated carcinogenesis	小田 義直	病理部
Cancer. 2012 Mar 15;118(6):1637-48.	The Akt/mammalian target of rapamycin pathway is activated and associated with adverse prognosis in soft tissue leiomyosarcoma	小田 義直	病理部
Virchows Arch. 2012 Feb;460(2):163-9.	Expression level of the mitotic checkpoint protein and G2-M cell cycle regulators and prognosis in gastrointestinal stromal tumors in the stomach	小田 義直	病理部
J Urol. 2012 Feb;187(2):707-14.	Antioxidant therapy alleviates oxidative stress by androgen deprivation and prevents conversion from androgen dependent to castration resistant prostate cancer	小田 義直	病理部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Am J Surg Pathol. 2011 Feb;35(2):295-304.	Sessile serrated adenoma with early neoplastic progression: a clinicopathologic and molecular study	小田 義直	病理部
Am J Surg Pathol. 2011 Mar;35(3):346-55.	S100P expression in ductal type of carcinoma ex pleomorphic adenoma	小田 義直	病理部
Histopathology. 2011 Sep;59(3):368-75.	Abnormalities of Wnt/beta-catenin signaling pathway induce tumor progression in sporadic desmoid tumours: correlation between beta-catenin widespread expression and VEGF overexpression	的野 浩士	病理部
Histopathology. 2011 Nov;59(5):867-75.	Histological and immunohistological findings in biliary intraepithelial neoplasia arising in a background of chronic biliary disease compared with liver cirrhosis of non-biliary aetiology	相島 慎一	病理部
Am J Surg Pathol. 2011 Apr;35(4):590-8.	Different roles of S100P overexpression in intrahepatic cholangiocarcinoma: Carcinogenesis of perihilar type and aggressive behavior of peripheral type	相島 慎一	病理部
Pathobiology. 2011;78(3):132-9.	Heterozygosity loss at 22q and lack of INI1 gene mutation in gastrointestinal stromal tumor	山元 英崇	病理部
J Pediatr Surg. 2011 Dec;46(12):2284-90.	Synchronized expressions of hepatic stellate cells and their transactivation and liver regeneration during liver injury in an animal model of cholestasis	Alatas FS	病理部
Clin Cancer Res. 2011 May 1;17(9):2638-45.	Role and relevance of TrkB mutations and expression in non-small cell lung cancer	Wang Y	病理部
Lancet. 2011 Apr; 377(9776):1489-1490.	Safety of workers at the Fukushima Daiichi nuclear power plant	豊嶋 崇徳	遺伝子・細胞療法部
Intern Med. 2011 Sep; 50(18):2015-2019.	Fournier's gangrene in a patient receiving treatment for idiopathic thrombocytopenic purpura	湯田 淳一郎	遺伝子・細胞療法部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
無菌生物. 2011年9月; 41(1):45-47.	造血幹細胞移植の新たな感染対策	江里口 芳裕	遺伝子・細胞療法部
Intern Med.2011 Oct;50(19):2149-2155.	Diagnostic value of serum procalcitonin and C-reactive protein for infections after allogeneic stem cell transplantation versus nontransplant setting	森 康雄	遺伝子・細胞療法部
BMC genomics. 2011 Oct; 12(516).	The classification of mRNA expression levels by the phosphorylation state of RNAPII CTD based on a combined genome-wide approach	小田原 淳	遺伝子・細胞療法部
Blood. 2011 Dec; 118(25):6702-6708.	Regenerating islet-derived 3 alpha is a biomarker of gastrointestinal graft-versus-host disease	Ferrara JL	遺伝子・細胞療法部
Biol Blood Marrow Transplant. 2011 Mar; 18(3):458-465.	Different risk factors related to adenovirus- or BK virus-associated hemorrhagic cystitis following allogeneic stem cell transplantation	宮本 敏浩	遺伝子・細胞療法部
Resuscitation 2012 Jan;83:848-854.	Early Findings on Brain Computed Tomography and the Prognosis of Post Cardiac Arrest Syndrome: Application of the Score for Stroke Patients. Resuscitation	杉森 宏	救命救急センター
J Gastroenterol Hepatol 2012 Feb;27(2):286-90.	Laparoscopic splenectomy with IFN therapy in one hundred HCV-cirrhotic patients with hypersplenism and thrombocytopenia	赤星 朋比古	救命救急センター
J StrokeCerebrovasc 2012; 21:205-9.	High Plasma D-Dimer Is a Marker of Deep Vein Thrombosis in Acute Stroke	桑城 貴弘	救命救急センター
Cerebrovasc 2011; 31:170-6.	Effect of prothrombin complex concentrate on hematoma enlargement and clinical outcome in patients with anticoagulant-associated Intracerebral hemorrhage	桑城 貴弘	救命救急センター
J Neurol Sci 2011; 306:91-93.	Clinical and MRI characteristics of acute encephalopathy in congenital adrenal hyperplasia	李 守永	救命救急センター

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences 2011May.; 18(3): 365-374.	Significance of telemedicine for video image transmission of ndoscopic retrograde cholangiopancreatography and endoscopic ultrasonography procedures	清水 周次	メディカル・インフォメーションセンター
LIVER TRANSPLANTATION, 2011Dec.;17: 1412-1419.	Factors Associated With the Postoperative Status of Donor Patients for Living Donor Liver Transplantation	若田 好史	メディカル・インフォメーションセンター
Psychology 2011 Sept.;2:643-659.	Qi-deficiency, Qi-stagnation, Qi-flowback, blood deficiency, and fluid retention in patients with depression, psychiatric disorders, or psychosomatic disorders	近藤 章人	メディカル・インフォメーションセンター
JAMA 2012 Mar.;307:1161-1168.	Prehospital epinephrine use and survival among patients with out-of-hospital cardiac arrest	萩原 明人	メディカル・インフォメーションセンター
European Archives of Psychiatry and Clinical Neuroscience 2012 Feb.;262:39-46.	Internet suicide searches and the incidence of suicide in young people in Japan	萩原 明人	メディカル・インフォメーションセンター
International Journal of Internal Medicine 2011 Apr.;4:1-9.	Association between physician explanatory behaviors and standard care in adjudicated cases in Japan	萩原 明人	メディカル・インフォメーションセンター
Psychiatric Quarterly 2011 Jun.;82(2):163-175.	Assessment of psychiatric outcomes in Japan based on diagnostic procedure combination information	安部 猛	メディカル・インフォメーションセンター
Journal of Dermatological Science 2011 May;62(2):116-123.	Expression of c-Kit, p-ERK and cyclin D1 in malignant melanoma: An immunohistochemical study and analysis of prognostic value	安部 猛	メディカル・インフォメーションセンター
Journal of American Academy of Dermatology 2011 Dec.;65(6):1152-1160.	Expression of CD10 predicts tumor progression and unfavorable prognosis in malignant melanoma	安部 猛	メディカル・インフォメーションセンター
Korean J Radiol. 2012 Jan-Feb;13 Suppl 1:S21-30.	Emerging Technologies for Telemedicine	清水 周次	光学医療診療部

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hepatogastroenterology. 2011 Sep-Oct;58(110-111).	Live surgery and teleconferencing at the 19th World Congress of the International Association of Surgeons, Gastroenterologists, and Oncologists (IASGO) in Beijing	清水 周次	光学医療診療部
Gastrointest Endosc. 2012 Jan;75(1):39-46.	Long-term effect of Helicobacter pylori eradication on the development of metachronous gastric cancer after endoscopic resection of early gastric cancer	浅野 光一	光学医療診療部
Inflamm Bowel Dis. 2011 Dec;17(12):2407-15.	Meta-analysis of published studies identified eight additional common susceptibility loci for Crohn's disease and ulcerative colitis	浅野 光一	光学医療診療部
Surg Endosc. 2012 Jun 8.	Rigid and flexible endoscopic rendezvous in spatium peritonealis may be an effective tactic for laparoscopic megasplenectomy: significant implications for pure natural orifice transluminal endoscopic surgery	富川 盛雅	先端医工学診療部
J Pediatr Surg. 2011 Mar;46(3):608-11.	Successful resection of an undifferentiated sarcoma in a child using a real-time surgical navigation system in an open magnetic resonance imaging operation room	宗崎 良太	先端医工学診療部
Pediatr Surg Int. 2011 Mar;27(3):231-6.	The genetic and clinical significance of MYCN gain as detected by FISH in neuroblastoma	宗崎 良太	先端医工学診療部
Knee Surgery, Sports Traumatology, Arthroscopy 2011年10月	Articular cartilage of the posterior condyle can affect rotational alignment in total knee arthroplasty	田代 泰隆	先端医工学診療部
Human Pathology 2011 Apr;42(4):558-67.	Significance of dysadherin and E-cadherin expression in differentiated-type gastric carcinoma with submucosal invasion	岸本 淳司	ARO次世代医療センター
Pediatric Diabetes 2011 Jun;12(4 Pt 2):396-401.	The relationship between the age of onset of type 1 diabetes and the subsequent development of a severe eating disorder by female patients	岸本 淳司	ARO次世代医療センター
Cardiovascular Drugs and Therapy 2011 Aug;25(4):341-7.	Design and rationale of Japanese evaluation between Formulin of Avobalipine and antidiabetic add-on observation to Genantibarium's effect study (J-FIAG); evaluation of the anti-inflammatory effects between sodium channel blocker with sympatholytic action in hypertensive patients with diabetes and atherosclerosis	岸本 淳司	ARO次世代医療センター

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Circulation Journal 2012;76(1):221-9.	Effect of intensive lipid-lowering therapy with rosuvastatin on progression of carotid intima-media thickness in Japanese patients: Justification for Atherosclerosis Regression Treatment (JART) study	岸本 淳司	ARO次世代医療センター
European Journal of Radiology 2012 Jun;81(6):1116-21.	Enhancement pattern analysis of hypervascular hepatocellular carcinoma on dynamic MR imaging with histopathological correlation: validity of portal phase imaging for predicting tumor grade	岸本 淳司	ARO次世代医療センター
Inflamm Bowel Dis. 2012 Dec;18(12):2277-87.	Contribution of higher risk genes and European admixture to Crohn's disease in African Americans	Ming-Hsi Wang	ARO次世代医療センター
J Dig Dis. 2012 Feb;13(2):82-93.	6-Mercaptopurine transport in human lymphocytes: correlation with drug-induced cytotoxicity	Conklin LS	ARO次世代医療センター
Rinsho Ketsueki. 2012 May;53(5):487-92.	Development of novel immune therapies for solid tumors: phase I clinical trials in a single institute	谷 憲三郎	ARO次世代医療センター
臨床評価刊行会 臨床評価 39:293-299,2011.	高性能国産新規RNAウイルスベクターによる虚血肢治療用バイオ製剤の開発	内山 麻希子	ARO次世代医療センター
Cancer Res. 2012 May 15;72(10):2609-21.	Coxsackievirus B3 Is an Oncolytic Virus with Immunostimulatory Properties that Is Active Against Lung Adenocarcinoma	宮本 将平	先端分子細胞治療科
J Gene Med. 2012 Feb;14(2):120-7.	Antitumor effect of chondroitin sulfate-coated ternary granulocyte macrophage-colony-stimulating factor plasmid complex for ovarian cancer	谷 憲三郎	先端分子細胞治療科
Biochem Biophys Res Commun. 2011 Apr 15;407(3):491-4.	Telomerase inhibition promotes an initial step of cell differentiation of primate embryonic stem cell	谷 憲三郎	先端分子細胞治療科
Stem Cell Rev. 2011 Nov;7(4):958-68.	Variation in Mesodermal and Hematopoietic Potential of Adult Skin-derived Induced Pluripotent Stem Cell Lines in Mice	井上 朋子	先端分子細胞治療科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Sci Rep. 2011;1:15.	A novel potent tumour promoter aberrantly overexpressed in most human cancers	高橋 淳	先端分子細胞治療科
日本障害者歯科学会雑誌 2011年6月	大学病院小児歯科での成人脳性麻痺患者の10年間にわたる口腔管理	立野 麗子	小児歯科
Bone. 2011 Apr 1;48(4):847-56.	The primary site of the acrocephalic feature in Apert Syndrome is a dwarf cranial base with accelerated chondrocytic differentiation due to aberrant activation of the FGFR2 signaling	野中 和明	小児歯科
Orthodontics (Chic.). 2011 Fall;12(3):210-21.	Three-dimensional analysis of the tempormandibular joint and fossa-condyle relationship	高橋 一郎	矯正歯科
Cleft Palate Craniofac J. 2012 Mar;49(2):230-6.	Longitudinal study of effect of Hotz's plate and lip adhesion on maxillary growth in bilateral cleft lip and palate patients	Hak MS	矯正歯科
Int Endod J. 2011 May;44(5):425-31.	An in vitro evaluation of two resin-based sealers on proliferation and differentiation of human periodontal ligament cells	前田 勝正	歯内治療科
J Endod. 2011 Jun;37(6):839-43.	Visualization of Irrigant Flow and Cavitation Induced by Er:YAG Laser within a Root Canal Model	吉嶺 嘉人	歯内治療科
J Periodontal Res. 2011 Aug;46(4):438-47.	Induced pluripotent stem cell lines derived from human gingival fibroblasts and periodontal ligament fibroblasts	和田 尚久	歯内治療科
Oral Maxillofac Surg. 2011 Sep;15(3):131-8.	Development of a simulation system in mandibular orthognathic surgery based on integrated three-dimensional data	森 悦秀	顔面口腔外科
Asian Journal of Oral and Maxillofacial Surgery 2011年4月	Perioperative management of a patient with Bernard-Soulier syndrome that has a refractoriness to platelet transfusion	怡土 信一	歯科麻酔科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床麻酔 2011年5月	術後呼吸管理に難渋した超高齢者の下顎 辺縁切除術および頸部リンパ節摘出術の 麻酔経験	表 武典	歯科麻酔科
J Artif Organs. 2011 Jun;14(2):133-9.	Evaluation of artificial pancreas technology for continuous blood glucose monitoring in dogs	横山 武志	歯科麻酔科
J Anesth. 2011 Oct;25(5):727-33.	Effects of propofol and pentobarbital on calcium concentration in presynaptic boutons on a rat hippocampal neuron	怡土 信一	歯科麻酔科
Japanese Dental Science Review,2012 48;42-47.	Image quality assessment of digital intraoral radiography-perception to caries diagnosis	吉浦 一紀	口腔画像診断科
Neuroreport.Apr 18;23(6):400-4.	The temporal change in the cortical activations due to salty and sweet tastes in humans: fMRI and time-intensity sensory evaluation	中村 優子	口腔画像診断科
Oral Radiol. 2011 Dec; 27(2): 98-101.	A new method for evaluating perceptible contrast information in digital intraoral radiographic systems.	岡村 和俊	口腔画像診断科
Brain Res. 2011 Aug 11; 1406:18-29.	Localization of brain activation by umami taste in humans	中村 優子	口腔画像診断科
Eur Radiol. 2011 Aug; 21(8):1699-1708.	Prediction and monitoring of the response to chemoradiotherapy in oral squamous cell carcinomas using a pharmacokinetic analysis based on the dynamic contrast-enhanced MR imaging findings	築井 徹	口腔画像診断科
日本歯科先端技術研究 所学会誌 17(3):143- 147 2011(2011年3月)	口蓋に埋入したインプラントを固定源とし た矯正治療	山添淳一	口腔総合診療科
日本口腔インプラント学会 誌24(4):625-632 2011 (2011年12月)	ストレートとテーパードインプラントの初期 安定に影響する埋入トルクの検討	山根 進	口腔総合診療科

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Clin Sleep Med. 2011 Apr 15;7(2):181-6.	The Relationship Between Mouth Opening and Sleep Stage-Related Sleep Disordered Breathing	津田 緩子	口腔総合診療科
Biochemistry. 2011 May 31;50(21):4685-96.	Quantitative measurement of Ca ²⁺ -dependent calmodulin-target binding by Fura-2 and CFP and YFP FRET imaging in living cells	今井 裕子	全身管理歯科
J Physiol. 2012 Mar 1;590(Pt 5):1101-19.	A self-limiting regulation of vasoconstrictor-activated TRPC3/C6/C7 channels coupled to PI(4,5)P ₂ -diacylglycerol signalling	齋 郷平	全身管理歯科

合計 283 件

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 久保千春
管理担当者氏名	各診療科長 診療録管理室長 水元一博 放射線部長 本田浩 薬剤部長 大石了三 総務課長 最所力男 医療管理課長 小西英樹

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、 手術記録、看護記録、検査所見記録、 紹介状、退院した患者に係る入院期間中の 診療経過の要約及び入院診療計画書			<ul style="list-style-type: none"> ・外来紙カルテは、H21年12月25日より診療録管理室にて一括中央管理化にて保管している。 ・入院紙カルテは、平成17年4月1日退院患者より診療録管理室にて一括中央管理にて保管。それ以前のカルテは、各診療科にて保管管理している。
エックス線写真		各診療科 放射線部	<ul style="list-style-type: none"> ・エックス線写真は各検査の種類により、各診療科及び放射線部が保管管理している。
処方せん		薬剤部	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年2月1日外来及び入院診療分から、電子カルテ及びPACS（医用画像）にて電子媒体保存している。一部診療に関する各科の記録書類（紹介状、入院診療計画書等）については、外来・入院文書フォルダーで診療録管理室にて一括保管している。
病院日誌		総務課	
病院の管理及び運営に関する諸記録			
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	患者サービス課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	患者サービス課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療連携センター	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	患者サービス課 薬剤部	
第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項及び第九の二十三の第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療管理課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療管理課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療管理課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療管理課	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	総務課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	総務課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	総務課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	医療管理課
		院内感染対策のための委員会の開催状況	医療管理課
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医療管理課
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医療管理課
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医療管理課
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医療管理課
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医療管理課
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療管理課
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療管理課
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療管理課
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療管理課
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療管理課

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務部長 金城 正浩
閲覧担当者氏名	総務課長 最所 力男
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数		延	0	件
閲覧者別	医師	延	0	件
	歯科医師	延	0	件
	国	延	0	件
	地方公共団体	延	0	件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	82.2 %	算定期間	平成23年 4月 1日～平成24年 3月31日
算出根拠 A: 紹介患者の数			23,046人
B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数			17,175人
C: 救急用自動車によって搬入された患者の数			1,432人
D: 初診の患者の数			33,494人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>人は誰でも間違いを起こす可能性がある。一方、九州大学病院は特定機能病院として「患者に満足され、医療人も満足できる」医療を安全に提供するとともに、その医療の透明性を確保することを、社会から求められている。そこで本院はこの基本方針に従って、間違いを誘発しない環境や、医療上の事故等を未然に防ぐことができるシステム、ならびに医療上の事故等が発生した場合に適切に対応できる体制の構築に取り組む。</p> <p>(1) 医療安全管理委員会は病院長のもと関連部署・職員と連携し、医療の安全管理に取り組む。</p> <p>(2) 医療安全管理委員会は「医療安全管理マニュアル」を作成し、職員に周知する。</p> <p>(3) 職員は医療安全管理に関する教育や研修に年度内 2 回以上参加する。</p> <p>(4) 医療上の事故等が発生した場合、職員は医療上の最善の措置をすみやかに講じるとともに、患者・家族の身体・精神状態を考慮しつつ、事実を誠実かつすみやかに説明する。</p> <p>(5) 職員はインシデント・医療上の事故等が発生した場合には、各々の規程に従って報告する。</p> <p>(6) 医療安全管理委員会は医療の安全管理対策・改善策等の情報を職員にフィードバックし、職員全体での共有を図る。</p> <p>(7) 本院は医療の安全管理に関する基本方針を病院内掲示板等にて公開する。</p> <p>(8) 患者からの相談のうち、特に医療安全に係わりがあると判断された事例についてはセーフティマネージャーが対応する。</p>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>(1) 医療事故防止のための具体的措置に関すること。</p> <p>(2) 医療安全管理マニュアルに関すること。</p> <p>(3) 医療安全に係る職員の教育及び研修に関すること。</p> <p>(4) 医療事故等発生時の原因の分析究明、改善策の立案、実施及び職員への周知に関すること。</p> <p>(5) 改善策の実施状況調査及び見直しに関すること。</p> <p>(6) 医療事故等発生時の診療録や看護記録等に関すること。</p> <p>(7) 医療事故等発生時の患者や家族への説明に関すること。</p> <p>(8) インシデントレポート及び事故報告書の分析に関すること。</p> <p>(9) 医療安全管理部（以下「安全管理部」という。）の業務に関すること。</p> <p>(10) その他事故防止及び医療の安全性の向上等にかかる医療安全管理に関すること。</p>	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 6 0 回
<p>・ 研修の主な内容：別紙のとおり</p>	

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ○インシデント入力システムの開発及び稼働 以前より稼働していたインシデント入力システムを見直し、新たに構築した。今までペーパーにて運用していた一部報告書についてもシステム化し、現場からWeb上で直接入力及び報告が可能となった。 ○各種手順書の見直し ○手術安全チェックリストの作成 以前より運用していた手術チェックリストを見直し、WHOに準じたチェックリストを作成し、運用を開始した。 ○インシデント情報の発信 日々報告のあるインシデント事例より、特に警鐘を促すべき事例について、毎月1回ニュース(ポスター)を作成し、院内職員へ注意喚起している。
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (2 名)
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (5 名)
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (20) 名 ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他委員会の庶務に関すること。 (2) 事故等に関する診療録や看護記録等への記載が、正確かつ十分になされていることの確認並びに指導に関すること。 (3) 患者や家族への説明など、事故発生時の対応状況についての確認並びに指導に関すること。 (4) 事故等の原因究明が適切に実施されていることの確認並びに指導に関すること。 (5) 医療安全に係る連絡調整に関すること。 (6) インシデントレポート及び事故報告書の分析に関すること。 (7) 医療安全に係る職員の教育・研修の企画・立案・実施等に関すること。 (8) 各部門における医療安全対策の実施状況の評価に基づき、医療安全確保のための業務改善計画書の作成、それに基づく医療安全対策の実施状況及び評価結果の記録に関すること。 (9) 医療安全管理マニュアルの編集及び見直しに関すること。 (10) その他医療安全対策の推進に関すること。 	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有

平成23年度 医療安全管理研修会

○ 全体に向けた内容の研修会

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年4月18日	75分	344	医療安全管理研修会	医療事故調査報告書説明会	医療安全管理部副部長 入田 和男
2	平成23年5月11日	90分	170	九大病院セミナー(医療安全管理部共催)	「東日本大震災における被災はく心のケア」 ①原発事故による放射線被ばく放射線科医の立場から考える ②福島県いわき市における「心のケア」活動報告	①放射線科准教授 中村 和正 ②精神科神経科教授 神庭 重信
3	平成23年5月13日	70分	528		①医療安全管理マニュアル改訂内容の説明 メディアエーションについて	①医療安全管理部副部長 入田 和男 ②感染対策担当看護師長 権藤 多栄
4	平成23年5月24日	70分	450	医療安全・院内感染対策合同研修会	①院内感染対策上必要な届出とICT活動の紹介	①医療安全管理部副部長 入田 和男 ②手術部副部長 甲斐 哲也 ③医療情報部助教 神田 健 忠 ④放射線科助教 大賀 才路 ⑤第一外科助教 当間 宏樹
5	平成23年5月31日	70分	380		中心静脈カテーテル挿入マニュアル説明会	①医療安全管理部副部長 入田 和男 ②手術部副部長 甲斐 哲也 ③医療情報部助教 神田 健 忠 ④放射線科助教 大賀 才路 ⑤第一外科助教 当間 宏樹
6	平成23年6月7日	60分	303	医療安全管理・院内感染対策合同ビデオ研修会 (3/29研修会録画ビデオ使用)	日常診療に生きている医療メディアエーション	安城 更生病院 医療安全部長・神経内科部長 安藤 哲朗
7	平成23年6月17日	90分	148	医療安全管理研修会	①血液由来ウイルス感染 ②エビネット(針刺し・切創報告書)の年度集計報告 ③平成22年度産院内で発生した事例について	①総合診療科講師 村田 昌之 ②感染対策担当副看護師長 安永 幸枝 ③秋好セーフティマネージャー
8	平成23年6月22日	60分	406	医療安全・院内感染対策合同研修会	①検査嚥下訓練及び口腔ケア支援チームの活動状況と訓練依頼手続きの一部変更について ②嚥下障害の病態アセスメントに基づく嚥下訓練のポイントとリスク管理 ③術前の口腔ケアの必要性と依頼手続き	①耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師 梅崎 俊郎 ②耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教 安達 一雄 ③全身管理歯科講師 二本 壽子
9	平成23年6月27日	60分	169	検査嚥下訓練及び口腔ケア支援講演会 (医療安全管理部共催)	①人工呼吸器の取り扱い注意点 ②病院内救護における呼吸管理 ③院内肺炎の治療 ④NPPVについて	①IMEセンター 佐々野 浩一 ②城南消防署救急係長 脇岡 信寛 ③呼吸器科助教 原田 英治 ④集中治療部 松下 克之
10	平成23年6月30日	80分	291	呼吸管理セミナー (医療安全管理部・感染制御部共催)	①除細動器の取り扱いについて ②医薬品の安全使用と副作用報告制度について	①IMEセンター 徳本 裕哉 ②薬剤部薬剤主任 池末 裕明
11	平成23年7月20日	60分	82	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会・医療機器安全管理委員会共催)	①閉塞の診断・治療のup_date ②消化管リンパ腫の診断と治療 ③癌化学療法におけるCVポートの役割と安全な使用方法	①産科婦人科助教 矢幡 秀昭 ②消化管内科助教 中村 昌太郎 ③昭和大学横浜市北部病院 放射線科 藤澤 英文
12	平成23年7月21日	60分	105		①検査嚥下訓練及び口腔ケア支援講演会 (医療安全管理部・感染制御部共催)	①耳鼻咽喉科・頭頸部外科講師 梅崎 俊郎 ②耳鼻咽喉科・頭頸部外科助教 安達 一雄 ③全身管理歯科講師 二本 壽子
13	平成23年7月28日	120分	80	九大病院がんセミナー(医療安全管理部共催)	①抗がん剤の投与防止について ②輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いについて	①薬剤部薬剤主任 渡邊 裕之 ②IMEセンター 平井 龍博
14	平成23年9月8日	90分	242	検査嚥下訓練及び口腔ケア支援講演会 (医療安全管理部・感染制御部共催)	中心静脈カテーテル挿入マニュアル説明会	①医療安全管理部副部長 入田 和男 ②手術部副部長 甲斐 哲也 ③医療情報部助教 神田 健 忠 ④放射線科助教 大賀 才路 ⑤第一外科助教 当間 宏樹
15	平成23年9月20日	70分	82	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会・医療機器安全管理委員会共催)		
16	平成23年9月22日	70分	78			
17	平成23年9月28日	60分	55	医療安全管理ビデオ研修会 (3/29研修会録画ビデオ使用、6/7開催分)		

○ 採用者への研修会

<対象者:採用者合同(医師・看護師・薬剤師・コメディカル・事務等)>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年4月1日	30分	521	新採用者合同オリエンテーション	医療安全管理について	秋好セーフティマネージャー
2	平成23年7月22日	60分	1	中途採用者オリエンテーション(個別)	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長
3	平成23年7月25日	60分	34	中途採用者オリエンテーション	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長
4	平成23年7月28日	60分	27	中途採用者オリエンテーション	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長
5	平成23年8月3日	60分	7	中途採用者オリエンテーション(個別)	医療安全管理について	医療安全管理部 入田副部長
6	平成23年10月28日	25分	65	中途採用者オリエンテーション	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長
7	平成23年12月1日	60分	2	中途採用者オリエンテーション	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長
8	平成24年3月13日	60分	16	中途採用者オリエンテーション	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長
9	平成24年3月16日	60分	25	中途採用者オリエンテーション	①医療安全管理について ②感染防止について	①秋好セーフティマネージャー ②権藤感染対策担当看護師長

<対象者:看護師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年5月12日	90分	98	1ヶ月フォローアップ研修	医薬品の管理と安全使用について	薬剤部副部長 末安 正典
2	平成23年9月1日	0.5日	6	中途採用者看護部オリエンテーション	医療安全管理について	安養寺セーフティマネージャー
小計						

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容：院内感染対策に関する基本的な考え方 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項 院内感染対策のための従業者に対する研修に関する基本方針 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 院内感染発生時の対応に関する基本方針 患者等に対する当該指針の閲覧に関する気宇本方針 その他本院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容：院内感染対策のための措置に関する審議 職員の教育・研修に関する審議 院内感染発生時の原因の分析究明、改善策の立案・実施、職員への周知 	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 4 1 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容：別紙のとおり 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： (例) 院内でのCDアウトブレイク疑いへの介入 4月に特定病棟でのCDトキシン陽性者の増加を認め、ICTによる介入(シャワー室への除菌クロス の設置、職員への感染対策講義、疫学解析)を実施。6月以降はCDトキシン陽性者を認めず、一 旦は沈静化したように見えたが、9月に再度CDトキシン陽性者が増加したため、2度目の介入(当 該病棟入院患者全員の保菌確認検査、アウトブレイク期間のみの接触感染予防策の解除基準設定 、職員への情報提供、トイレ清掃方法の改善)を実施した。また、4月に分離された株も含めて、 疫学解析を実施した。全株は一致しなかったが、一部小範囲での伝播を確認した。2度目の介入 後、10月からはCDトキシン陽性者は認められなかった。 	

平成23年度院内感染対策研修会

○ 全体に向けた内容の研修会

開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
平成23年4月8日	120分	68名	平成23年度研修会医療オリエントेशन	(1)「感染対策の実践」 (2)「ヒューマンエラー提言への基礎知識」 抗菌薬の使用のポイント(ブランドラウンド)	(1)感染対策担当看護部長 梅藤 多栄 (2)医療安全管理部部長 篠原 秋好 美代子 免疫・膠原病・感染症内科 下野 信行 先生 (2)感染対策担当看護部長 梅藤 多栄 (2)医療安全管理部部長 入田 和男
平成23年4月26日	60分	180名	院内感染対策セミナー		
平成23年5月13日	70分	529名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会	(1)院内感染対策上必要な届出とICT活動の紹介 (2)医療安全管理マニュアル改訂内容の説明 「メディアエージェンシーについて」	
平成23年5月24日		450名			
平成23年5月31日		381名			
平成23年6月3日	60分	49名	部署別研修	クロスリジウム・ディフィニール対策 CVC挿入マニュアル説明会(ビデオ)	感染制御部部長 下野 信行 先生 (1)医療安全管理部部長 入田 和男 先生 (2)手術部部長 甲斐 哲也 先生 (3)MIC助教 神田 博 先生 (4)放射線科助教 大賀 才樹 先生 (5)第一外科助教 当間 宏樹 先生 (1)講師:総合診療科講師 村田 昌之 先生 (2)講師:感染対策担当 安永 幸枝 副看護部長 (3)講師:医療安全管理部 秋好 美代子 ショー
平成23年6月7日	60分	303名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会		
平成23年6月22日	60分	407名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会	(1)「血液由来ウイルス感染」 (2)「エビネット(計測・切削報告書)の年度集計報告」 (3)「平成22年度インシデントレポート集計報告」	
平成23年6月30日	80分	292名	呼吸管理セミナー	(1)人工呼吸器の取り扱い注意点 (2)「病院前搬送における呼吸管理」 (3)「院内肺炎の治療」 (4)「NPPVについて」	(1)講師:MEセンター 佐々野 浩一 臨床工学技士 (2)講師:城南消防署 救急係長 脇岡 信寛 隊員 (3)講師:呼吸器科 原田 英治 先生 (4)講師:集中治療部 松下 克之 先生
平成23年8月11日	60分	146名	院内感染対策セミナー	(1)「院内感染対策上重要なウイルス感染症」 (2)「当院における血液培養の採取状況とQ&A」	(1)グローバル感染症センター/小児科 保科 隆之 先生 (2)検査部細菌検査室 ICMT 清祐 麻紀子 検査技師 (2)耳鼻咽喉・頭頸部外科講師、本委員会副委員長 梅崎 俊郎 (2)耳鼻咽喉・頭頸部外科助教 安達 一雄 (3)全身管理科講師 二本 芽子
平成23年9月8日	90分	242名	院内感染対策セミナー	(1)「再食下訓練及び口腔ケア支援チームの活動状況と訓練依頼手続きの一部変更」 (2)「嚥下障害の評価・訓練のポイントと注意すべきリスクおよび嚥下性肺炎への対応」 (3)「術後肺炎予防を目的とした術前の口腔ケアの必要性と依頼手続き」	
平成23年9月26日	60分	134名	院内感染対策セミナー	「消毒と滅菌のチェックポイント」	講師:山口大学医学部附属病院 薬剤部准教授 尾家 重治 先生
平成23年10月4日	60分	422名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会	(1)「インフルエンザの院内感染防止対策」 (2)「血管外漏出と静脈炎—その症状と対策—」	(1)講師:総合診療科講師 村田 昌之 (2)講師:皮膚科准教授 師井 洋一 (1)講師:MEセンター 高重 明弘 臨床工学技士 (2)講師:小児科急症看護認定看護師 栗田 弘樹 副看護部長 (3)講師:耳鼻咽喉・頭頸部外科講師 梅崎 俊郎 先生 (4)講師:小児外科助教 水田 公二 先生
平成23年10月12日	90分	273名	呼吸管理セミナー	(1)生体監視モニターの設定と確認事項について (2)乳幼児の呼吸評価 (3)小児の上気道狭窄とカニューレ抜き困難症 (4)小児の業病性肺炎	(1)免疫膠原病感染症内科 助教 三宅 典子 (2)感染管理認定看護師 森 日登美 (1)講師:医療安全管理部部長 入田 和男 (2)講師:免疫・膠原病・感染症内科助教 三宅 典子(ビデオ研修会/12月6日開催)
平成23年12月6日	60分	79名	院内感染対策セミナー	(1)院内感染を起す感染性胃腸炎 (2)排泄物の処理と環境管理について	
平成24年1月4日	385名	385名	医療安全管理・院内感染対策合同研修会	(1)「院内感染を起す感染性胃腸炎」 (2)「院内感染を起す感染性胃腸炎」	
平成24年1月5日	60分	308名			
平成24年1月16日	190名	190名			
平成24年1月16日	60分	101名	第14回痛痛をなおそう	「実践に活かせる！」 痛痛予防のためのポジティブシンキング」	株式会社 くすます 代表取締役・理学療法士 河添 重彦 先生
平成24年2月6日	60分	173名	院内感染対策セミナー	院内感染からみた医療安全	京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学 一山 智 教授
平成24年2月16日	90分	193名	呼吸管理セミナー	(1)「周術期の安全な気道管理について」 (2)「急性呼吸窮迫症候群—最新の話題、治療におけるアップデート」	(1)講師:手術部助教 池田 水子 (2)講師:京都府立医科大学附属病院 集中治療部教授 橋本 博
平成24年3月6日	30分	33名	小児科出前研修	「当院における血液培養の採取状況とQ&A」	検査部細菌検査室 ICMT 清祐 麻紀子 検査技師(ビデオ研修会/8月11日開催)
平成24年3月7日	177名	177名	院内感染対策セミナー	「院内感染対策上重要なウイルス感染症」	グローバル感染症センター/小児科 保科 隆之 先生(ビデオ研修会/8月11日開催)
平成24年3月8日	220名	220名			
平成24年3月19日	60分	196名	院内感染対策セミナー	「増加している耐性菌とその現状」	兵の町病院 感染管理部 内田 勇二 先生
平成24年3月22日	120分	127名	九州大学病院口腔ケアアキアックオフセミナー	(1)「口腔ケアを—時のチームに頼らせたいために」 (2)「獨協医科大学病院における口腔ケア委員会活動」 (3)「九州大学病院における口腔ケアの現状」	(1)講師:獨協医科大学 医学部口腔外科 川又 均 先生 (2)講師:獨協医科大学病院 看護部 森川 純子 先生 (3)講師:全身管理内科 二本 芽子 先生
小計		6,058名			

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1 1 回
・ 研修の主な内容：別紙のとおり	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (有)	
・ 業務の主な内容： ○看護師、薬剤師による病棟および外来舘所配置注射薬の管理状況チェック (月 1 回) ○配置注射薬の使用状況を各病棟に通知し、適正在庫量への調整を依頼 (月 1 回) ○薬剤師による病棟及び外来舘所配置薬剤全般の管理状況チェック (3ヶ月毎) ○救急カート内注射薬の見直し、期限チェック、入れ替え	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有)	
・ その他の改善のための方策の主な内容： ○手順書の見直し ○情報の院内通知 (ホームページ、電子メール、オーダーシステム上) 特に重要な情報については、処方医に文書を送付 ○副作用を収集し厚生労働省へ報告 ○疑義照会データの共有による医師のオーダー内容の適正化 ○類似名称薬剤の処方、調剤、与薬間違い防止のためにオーダー名称表示方法を工夫	

平成23年度 医薬品安全管理研修会

○ 全体に向けた内容の研修会

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年7月20日	60分	84	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会・ 医療機器安全管理専門委員会共催)	①除細動器の取り扱いについて ②医薬品の安全使用と副作用報告制度について	①MEセンター 徳本 裕哉 ②薬剤部薬剤主任 池末 裕明
2	平成23年7月21日	60分	105			
3	平成23年9月20日	70分	83	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会・ 医療機器安全管理専門委員会共催)	①抗がん剤の接種防止について ②輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いについて	①薬剤部薬剤主任 渡邊 裕之 ②MEセンター 平井 雅博
4	平成23年9月22日	70分	80			
5	平成23年10月4日	60分	424	医療安全 院内感染対策合同研修会	①インフルエンザの院内感染防止対策 ②血管外漏出と静脈炎—その症状と対策—	①総合診療科講師 村田 昌之 ②皮膚科准教授 師井 洋一
	小計		776			

○ 採用者への研修会

<対象者：看護師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年5月12日	90分	98	1ヶ月フォローアップ研修	医薬品の管理と安全使用について	薬剤部副部長 末安 正典
	小計		98			

○ 職種別研修会

<対象者：医師、看護師>

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年6月18日	90分	161	静脈注射認定看護師育成研修	薬剤に対する基礎知識	薬剤部副部長 末安 正典
2	平成23年9月6日	90分	84	静脈注射認定看護師育成研修	薬剤に対する基礎知識	薬剤部副部長 末安 正典
3	平成24年2月21日	30分	33	薬剤師による講習会	1 外科における腎移植薬指導	薬剤部 斉藤 麻美
4	平成24年3月2日	90分	112	静脈注射認定看護師育成研修	薬剤に対する基礎知識	薬剤部副部長 末安 正典
5						
	小計		390			
	総計(のべ)		1,264			

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 5 回
・ 研修の主な内容：別紙のとおり	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (有) ・ 保守点検の主な内容： (1) 人工心肺装置・補助循環装置、人工呼吸器、血液浄化装置、除細動装置、閉鎖式保育器、診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置等の保守点検を行っている。 (2) 日常点検（始業、使用中、終業）と定期点検を添付文書、取扱説明書、操作手順書により実施している。	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有) ・ その他の改善のための方策の主な内容： (1) 院内情報は医療安全管理部に報告され、管理者及び医療安全管理責任者に情報が伝達される。 (2) 院内情報は医薬品医療機器総合機構配信サービス等により情報を収集している。 (3) 収集した情報は医療機器安全管理専門委員会において、各委員会に報告し、関連部署へ周知している。	

平成23年度 医療機器安全管理研修会

○ 全体に向けた内容の研修会

No.	開催日	開催時間	参加人数	研修会名	テーマ等	講師等
1	平成23年7月20日	60分	84	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会・ 医療機器安全管理専門委員会共催)	①除細動器の取り扱いについて ②医薬品の安全使用と副作用報告制度について	①IMEセンター 徳本 裕哉 ②薬利部薬劑主任 池末 裕明
2	平成23年7月21日	60分	105			
3	平成23年9月20日	70分	83	医療安全管理研修会 (医薬品安全管理専門委員会・ 医療機器安全管理専門委員会共催)	①抗がん剤の投与防止について ②輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いについて	①薬利部薬劑主任 渡邊 裕之 ②IMEセンター 平井 雅博
4	平成23年9月22日	70分	80			
	小計		352			

平成23年度 医療機器安全管理研修会 (ME センター等主催)

NO.	日付	機器分類	研修会分類	研修会名	会場
1	2011.4.6・8・21	保育器	機器導入時説明会	インフアントウォーマー・LED光線治療器取扱い説明会	南5F-1・-2 (NICU)
2	2011.4.8	人工心臓・補助循環装置	機器安全使用のための研修会	二フロ補助人工心臓取扱い説明会	北3F ハートセンター
3	2011.4.11	その他ME機器	機器導入時説明会	オリンパス気管支鏡システム取扱い説明会	北B1F MEセンター
4	2011.4.11	人工心臓・補助循環装置	機器導入時説明会	ソーリン人工心臓装置・熱交換器取扱い説明会	北B1F MEセンター
5	2011.4.21~22	その他ME機器	機器導入時説明会	リフト式体重計取扱い説明会	ICU・CCU・病棟など
6	2011.5.9	人工呼吸器	臨床技術向上のための研修会	人工呼吸器 グラフウィックの基礎	北B1F MEセンター
7	2011.5.11	血液浄化装置	臨床技術向上のための研修会	血液浄化装置説明会	南3F ICUカンファレンス室
8	2011.5.18	その他ME機器	機器導入時説明会	全身麻酔器 (アパンス) 操作説明会 (CE向け)	南3F 手術部内
9	2011.5.23	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	膜型人工肺 オキシアAC説明会	北B1F 地下1階共用会議室
10	2011.5.23	人工心臓・補助循環装置	機器導入時説明会	オスピカ PACE203H操作説明会	北B1F 地下1階共用会議室
11	2011.5.26	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	二フロ補助人工心臓取扱い説明会	北3F ハートセンター
12	2011.5.30	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	補助人工心臓モハートNCVCについて	北B1F 地下1階共用会議室
13	2011.6.21	その他ME機器	機器導入時説明会	二フロ補液・血液ポンプMP301操作説明会	北B1F MEセンター
14	2011.6.24	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	DuraHeart補助人工心臓について	北3F ハートセンター
15	2011.6.27	人工心臓・補助循環装置	臨床技術向上のための研修会	DuraHeart補助人工心臓について	北B1F 地下1階共用会議室
16	2011.6.30	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	第19回呼吸管理セミナー	百年講堂
17	2011.7.4	その他ME機器	機器導入時説明会	NOコントローラー (FOS+H3) 操作説明会	北B1F MEセンター
18	2011.7.13	その他ME機器	機器導入時説明会	経皮PCO2/SpO2モニター (Tosca) 操作説明会	北1F 内視鏡室
19	2011.7.28	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	人工呼吸器 (Servo i) 操作説明会	北6F カンファレンス室
20	2011.8.1	人工呼吸器	機器安全使用のための研修会	人工呼吸器 (Bennett840) 操作説明会	南3F ICUカンファレンス室
21	2011.8.4	その他ME機器	機器導入時説明会	NOコントローラー (FOS+H3) 操作説明会	南5F NICU